

第七十回  
帝國議會  
貴族院

# 鐵道敷設法中改正法律案特別委員會議事速記第一號

付託議案

鐵道敷設法中改正法律案

委員氏名

委員長 公爵岩倉 具榮君  
副委員長 子爵秋元 春朝君  
男爵大井 成元君

子爵井上 勝純君  
男爵飯田精太郎君

青木 周三君

松本勝太郎君

風間八左衛門君

水野甚次郎君

昭和十二年三月二十二日(月曜日)午前十時十五分開會

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、先ヅ鐵道大臣ノ御説明ヲ御願ヒ致シマス

○國務大臣(佐堂卓雄君) 本案提出ノ理由

ニ付キマシテハ、本會議ニ於テ大體ヲ申上ゲテ置キマシタガ、此ノ場合尙一應御説明ヲ申上ゲタイト存ジマス、今回ノ改正ハ神奈川縣櫻木町ヨリ北鎌倉ニ至ル鐵道ヲ新クニ別表ニ追加セムトスルモノデアリマス、本鐵道ハ横濱ノ櫻木町驛カラ起リ、横濱ノ中

樞地帯ヲ經過シテ、横須賀線北鎌倉驛ニ接續スル鐵道デアリマス、本線路ノ敷設ハ、横濱市内出入ノ旅客ニ多大ノ利便ヲ與ヘマ

スバカリデナク、根岸、磯子附近ノ住宅地、工業地域及ビ本鄉村地方ヲ開發スル效果ガ著シイノデアリマス、尙本鐵道完成ノ曉ニ

於キマシテハ、京濱間各驛ト鎌倉、逗子方面トヲ往復スル旅客ノ一部ヲ本線路ニ依ラシメ、其ノ結果、東海道横濱、大船間ノ輸送ヲ緩和スルコトガ出來マスノデ、鐵道輸送系統上カラモ甚ダ緊要ナ線路デアリマ

ス、幸ニシテ御協贊ヲ得マシタナラバ、速カニ實施ノ上、十二年度ヨリ工事ニ著手致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、何卒

宜シク御審議ヲ御願ヒ致シタイト存ジマス

○松本勝太郎君 私ハ簡單ニ本案ニ伴ヒマシテ御尋ネシタイト思ヒマス、社會狀態ノ變化ニ伴ヒマシテ、從來ノ鐵道敷設法ヲ改廢スルノ必要アルコトヲ當局ニ於カレテモ

之ヲ御認メニナツテ、之ガ調査御研究中デアルヤニ承ルノデアリマス、現ニ今回御提案ノ本案ノ如キ、敷設法ヲ改正シテ、直チニ

明年度ヨリ工事ニ御著手ニナルト云フガ如キハ、此ノ他ニモ之ニ類似ノ箇所ハ全國ニ

互ッテ相當ニアルモノト考ヘラレルノデアリマス、是等ニ付テハ將來如何ナル御方針ノ下ニ御進ミニナル御積リデアリマスカ、先ヅ以テ此ノ點ヲ伺ヒマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) チョット松本委員ニ御聽キ致シマスガ、大臣デナクテモ、政府委員デモ宜シウゴザイマスカ

○松本勝太郎君 政府委員ノ方デ結構デゴザイマス

○政府委員(喜安健次郎君) 松本サンノ御質問ニ御答ヲ致シマスルガ、仰セノ如ク、此ノ大正十一年ニ現在ノ敷設法ノ豫定鐵道線路ガ極リマシテ、其ノ後數次ノ部分的改正ハゴザイマシタノデアリマスルガ、約十數年ニ互リマスル間ニ、社會情勢ハ非常ニ

變ッテ參リマシテ、其ノ當時ニ於キマシテハ大體全國ノ關係ヲ見マシテ、必要ナ線路トシテ法律デ定メラレタモノデゴザイマシタ

ノデスガ、其ノ後ノ社會情勢ノ甚ダシキ變更ニ伴ヒマシテ、必ズシモ現在ノ狀態カラ

見マスルト、今極ッテ居リマスル豫定鐵道線路ガ、最も適切デ、最も急ヲ要スル、最も

必要ノ程度ノ高イモノバカリトモ、必ズシモ言ヘナイト云フヤウナ狀況ニナツテ參リ

マシテ、ソレデ之ガ根本的ノ改正ヲシナケレバナラヌト云フコトデ、……數年兩三年前カラ調査ニ著手致シテ居ル次第デゴザイマス、今マデノ所デハ豫定鐵道線路トシテ法律ニ定メラレテ居リマスルモノ

ノ大部分ノ調査ハ終リマシタノデスガ、マダ「キロ」數ニ致シマシテ二千「キロ」位調査ノ濟マナイモノガゴザイマス、更

ニ貴族院、衆議院等ニ於キマシテ建議請願等ノゴザイマシタ線路、或ハ又地方カラ直接鐵道省ノ方ヘ陳情請願等ノゴザイマシ

タ線路デ、調査ヲ要スルモノガ千「キロ」位ゴザイマス、デ、サウ云フヤウナ關係ガナイ

モノデアリマシテ、色々ナ觀點カラ調査ヲシテ見ナケレバナラヌト思ハレルモノデ、調

査ノ濟マナイノガマダ略、五百「キロ」位、マア三千五百「キロ」位未調査ニ殘ッテ居ルノ

デアリマシテ、ソレヲコ、或ハ一年或ハ二年位掛リハシナイカ、其ノ調査ガ完了致シマ

スレバ、是デ全國的ニ全體ノ關係ヲ考慮致シマシテ、最後ノ結論ヲ出シ得ル狀態ニ相成ル譯デゴザイマス、サウ云フ風ニ致シマシテ、只今手ヲ著ケテ居リマスル調査ガ完了致シマスレバ、其ノ調査ニ基キマシテ改

正ラスルト云フコトニ相成リマスレバ、將來ニ於キマシテハ、今日ノヤウニ豫定鐵道線路ニアリマスモノカラ工事ニ著手スル線路ヲ拾フバカリデナシニ、又更ニ豫定線ニ加ッテ居ナイモノヲ豫定線ニ追加シテ工事ニ掛ル、斯ウ云フヤウナ事實ハ無クナリマシテ、將來ニ於キマシテハ總テ豫定線ノ中カラ拾ヒ上ゲ工事ニ著手スルト云フ風ニナルコトト

思フノデアリマス、只今ノ所デハソレ等ノ調査ガマダ進ンデ居リマセヌ爲ニ、松本サニ只今御話ノ如ク、將來工事ニ著手スル場合ニ、又今回ノヤウニ豫定線路ニ追加シナケレバナラヌモノガアリハシナイカト云フ御心配ガアリ得ルト思フノデアリマス、サウ云フ意味カラ致シマシテモ、今手ヲ著ケテ居リマスル調査ヲ極力取急イデ進メテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○松本勝太郎君 重ネテ簡單ニ御伺ヒ致シマス、只今鐵道次官ノ御説明ヲ戴キマシテ、世ノ進運ニ伴ヒマシテ、從來ノ敷設法ヲ改訂セラレマス意味ニ於キマシテ調査御研究中デアルト云フコトヲ承リマシテ、誠ニ我我欣快ニ存ズルノデアリマス、御尤ノ趣旨デアルト思フノデアリマス、尙ソレニ付キマシテ只今御研究中ノモノデ、次ノ議會ニデモ御提案ニナルヤウナ線路ガ相當アルノ

デアリマスルカ、要スルニ只今御研究ノ程度ハ大要ハ承リマシタケレドモ、イツ頃御調査ガ終了ニナリマシテ、議會ニ御提案ニナルヤウナ御方針デアリマスルカ、其ノ點ヲ併セテ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(喜安健次郎君) 只今、兩三年前カラ調査ニ著手シテ居リマスル豫定鐵道線路ノ根本的再檢討ノ問題デゴザイマスルガ、次ノ議會位マデニ調査ヲ完了シテ提案スルヤウナ運ビニナルカト云フ御質問デゴザイマスルガ、モウ調査ニ手ヲ著ケマシテカラ、既ニ二年位ニナッテ居リマスルノデ、ドウシテモ早く完了セシメタイト云フ希望ヲ以テマシテ極力調査ヲ急ガシテ居ルノデゴザイマスルガ、何セマダ調査ノ濟マナイモノガ三千五百「キロ」、濟ミマシタモノガ六千「キロ」、位ゴザイマス、後ニマダ三千五百「キロ」位ガゴザイマスノデ、從來ノ調査ノ運ビ方ノ振合カラ申シマシテ、一年位

デ之ヲシマウト云フコトハ、非常ニ困難デナイカ、若シ此ノ幕ノ議會ニ提案致サウトシマスレバ、ドウシテモ夏位マデニハ調査ヲ完了シマシテ、ソレカラ其ノ決定ニ色々又相當ノ日ガ要ルノデゴザイマスカラ、此ノ幕ノ議會ニハ恐ラク間ニ合フタイト思フノデアリマスガ、是ハハッキリシタ御約束ハ

出來マセスケレドモ、或ハ次ノ議會位マデニ是非完了シテ、御提案ヲスルヤウナ運ビニシタイ、斯ウ云フヤウナ考ヲ持ッテ居リマスノデスケレドモ、何セマダ三千五百「キロ」バカリ殘ッテ居リマスモノデスカラ、是ガ大體目鼻ガ付キマシテカラデナイト、其ノ調査ガ濟ンダモノヲ皆載セル位ナラバ、是ハ簡單デゴザイマススケレドモ、其ノ中カラ取捨スルコトニ、現在載ッテ居リマスルモノノ中ニモ、除イタ方ガ宜イト認メラレルヤウナモノモ相當出テ來ルンデナイカト推測サレルヤウナ狀況デゴザイマスカラ、ナカノソレ等ノ最後の鐵道省ト致シマシテ決定ヲ致シマスノニモ、相當慎重ナ態度ヲ以テ調査ヲシナケレバナラヌモノデアリマスカラ、ハッキリシタ御約束ハ出來兼ネルト思フノデスケレドモ、大體ソレ位ニヤリ上ゲタイト云フ目標ノ下ニ進メテ居ルヤウナ事實デゴザイマス

○松本勝太郎君 只今大體ノ御方針ヲ承リマシテ諒承致シマシタガ、尙重ネテモウ一言御尋ネ申シタイト思ヒマス、只今御説明ノ如ク、全部ノ御調査ハ、或ハ次ノ議會ニ御提案ニナルト云フヤウナコトハ御無理デアラウト想像スルノデアリマスルガ、全部ノ御調査ガ濟マナイデモ、次ノ議會ニ於テハ

相當豫定線路ノ建設ナリ、又鐵道法ヲ改正シテ、今回ノ御提案ニナッテ居ル如キ御手段ノ下ニ、新クニ新線ヲ御提案ニナルト云フヤウナモノガドノ程度ニ御考慮中デアリマスルカ、其ノ點ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(喜安健次郎君) 此ノ次ノ議會ト申シマスルノハ、多分來年度、十三年度ノ豫算ト云フ御趣旨ト了承致シマシタノデスガ、十三年度ノ豫算ニ於テ十二年度ノ豫算ニ於ケルヤウニ新シク工事ニ著手スル豫算ヲ提案スル意思ガアルカ、其ノ調査ハドノ程度マデ進ンデ居ルカト云フ御趣旨ノヤウニ拜承致シマシタノデアリマスルガ、實ハ例年ノ實例カラ申シマシテモ、大體次ノ年度ノ豫算ノ方針ニ付テ大體ノコトヲ決メマスルノハ七八月頃ニナル譯デアリマス、殊ニ鐵道會計ハ事實上ニ於キマシテ、一般會計ニ比ベマシテ、少シ遅レル氣味ガゴザイマスノデ、其ノ頃ニナリマセスト、大體ノ其ノ計畫ニ致シマシテモ決リマセヌノデ、今日ノ所ト致シマシテハ十三年度ノ豫算ニ新線ノ工事ノ豫算ヲ追加シテ出スカドウカト云フコトニ付テハマダ決ッテ居リマセヌ

○委員長(公爵岩倉具榮君) 外ニ御質問ゴザイマセヌカ

○子爵秋元春朝君 今御追加ニナラウト云フ此ノ線ハモウ直グ是ハ建設ニ御取掛リニナルデセウカ、豫算委員會ノ方ノ豫算ニモ出テ居ルヤウデアリマス、其ノ豫算ニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、豫算竝ニ年度割トカ何トカ云フモノガアルヤウデアリマスガ……

○政府委員(河原直文君) 御答ヘ致シマス、今回追加致サウト致シマス櫻木町・北鎌倉間ノ工事ハ十二年度カラ著手致シマシテ、建設費ハ七百十六萬九千圓ト云フコトニナツテ居リマス

○子爵秋元春朝君 是ハ一箇年デ終リニナルノデアリマスカ、或ハ繼續シテ二年カ三年、ソシナヤウナコトニナルノデアリマスカ、ソシナ風ナコトハドウナンデスカ

○政府委員(河原直文君) 本區間ハ十七年度マデ繼續シテアルコトニナツテ居リマスカ

○子爵秋元春朝君 宜シウゴザイマス

○子爵井上丈勝純君 新線ハ何カ軍用ニ目的デモ御アリニナルノデゴザイマセウカ、其ノ點ヲチョット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(喜安健次郎君) 此ノ櫻木町、北鎌倉ノ間ノ線路ニ付キマシテハ、其ノ沿線ノ地方ヲ開發スルト云フコトガ主デゴザイマシテ、勿論軍用上ニ付テ、全般的ノ意味合カ

ラ致シマスレバ、軍用上ニモ有利ナ結果ヲ來スト云フコトハ想像ハ出來ルノデゴザイマスガ、特ニ此ノ線ニ付キマシテ軍當局カラ軍用上ノ立場カラノ要求ハ參ッテ居リマセヌデゴザイマス

○子爵井上勝純君 此ノ御説明書ヲ拜見致シマス、本鄉村地方ノ便益増大ト云フトガゴザイマスルガ、本鄉村地方ト云フノハ何カ特産物デモアルノデゴザイマセウカ

○政府委員(河原直文君) 本鄉村ト致シマシテハ主トシテ農産物デゴザイマシテ、其ノ外果樹類ナゾモ相當アリマシテ、大體ニ於キマシテ農産物ノ點ガ主ナルモノダト思ヒマス

○子爵井上勝純君 此ノ新線ノ豫定「コース」ヲ拜見致シマス、是ハ大船ニ出ルヤウデゴザイマスガ、北鎌倉ヲ終點ト決定サレマシタ理由ハドウ云フ所ニアルノデゴザイマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 私ハ技術ノコトハ不案内デゴザイマスルガ、私カラ御話ヲ申上ゲマスルガ、若シ何デゴザイマシタラ、又擔當方面カラ補充シテ御説明申上ゲマスルガ、此ノ線ノ到ル所ハ櫻木町トマア大船ト云ツテモ宜シイ、北鎌倉ト云ツテモ同ジコトデアルヤウデアリマスガ、此ノ間ノ

地方ノ開發ト云フト主眼トシテ居ルコトハ先程申上ゲル通りデゴザイマス、同時ニ實ハ斯ウ云フヤウナ副産物的ノ效能モ持ッテ居ル、先程大臣カラ御説明申上ゲマシタ通り、東海道線ノ輸送力緩和ト云フトモ助ケニナル譯デアリマス、ソレハ御承知ノ通り、東京カラ横濱迄參リマスル電車ガ今日二ツ種類ガ動イテ居ル、一ツハ櫻木町ヘ參リマスルモノ、一ツハ大船ヲ通りマシテ横須賀ヘ參ッテ居ルモノデゴザイマス、トコロガ、此ノ櫻木町ヘ行ッテ居ル電車ト大船ヲ通ッテ横須賀ヘ行ッテ居ル電車トハ、運轉スル線路ガ違ッテ居ル、横須賀ヘ行ク電車ハ、東海道線、東海道ノ急行列車ノ通りマスル線路上ヲ走ッテ居ルノデゴザイマシテ、此ノ線路ハ其ノ「レール」ノ上ハ非常ニ忙シイノデアリマス、東海道ノ急行列車ガ多イモノデゴザイマスカラ、ソコノ線路ヲ少シデモアケテ、樂ニシテ、樂ニシタイト云フコトハ勿論、色々必要ガアリマスル場合ニ、列車ヲ増發ノ出來ルヤウニ、臨時ニシロ定時ニシロ、尙東海道方面ニ行クオ客ノ爲ニ列車ヲ殖スト云フ效能ヲ持タクシメマシテ、餘地ヲ作りタイト云フ意味合ガ從來ゴザイマスノデアリマス、ソレデ今度殊ニ今横須賀ヘ參ッテ居リマスル電車ハ、

御承知ノ通り、東京ヲ出マシテ、途中ヌキマシテ品川止リ、品川カラ確カ横濱マデ無停車デ行ッテ居ル筈デアリマス、サウ致シマスルト、例ヘバ品川カラ先ノ、大井カラ神奈川邊リマデノ驛ノオ客ハ、横須賀行ヘ乘リマスルノニ、ドウシテモ櫻木町驛ノ、各驛ニ停車致シマスル櫻木町行ノ電車ヲ利用致シマシテ、サウシテ横濱デ乗換ヘテ大船ヘ廻ッテ行ク、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、將來此ノ櫻木町、北鎌倉間ノ電車ガ出來マシテ、其ノ電車ガ北鎌倉デ横須賀線ニ乗入レテ横須賀迄直通スルヤウニナリマスカ、京濱間デ今申上ゲマシタヤウナ順序ヲ取ッテ横須賀ヘ行ッテ居リマスルオ客ガ、

大船ヲ廻ラナイデ、此ノ新線ヲ通ッテ横須賀ヘ行クヤウニナルグラウ、サウシマスレバ、ソレダケ詰リ横濱、大船間ノオ客ガ減ル、オ客ガ減ルト云フコトハ、計數的ニ列車ノ回數ヲ、電車ノ回數ヲ減ラシテモ宜シイ、或ハ連結車數ヲ減ラシテモ宜シイト云フコトニナツテ、其ノ區間ニ、詰リ輸送力ノ餘裕ガ出來ル譯デアリマス、サウ云フヤウナ副産物的ノ效果ガゴザイマス、ソレデソシナラ今度ノ計畫シテ居リマスル線ヲ大船ヘ寄セテ、大船デク著ケタガ便利ヂヤナイカト云フコトガ直グニ想像ガ出來ルノ

御承知ノ通り、東京ヲ出マシテ、途中ヌキマシテ品川止リ、品川カラ確カ横濱マデ無停車デ行ッテ居ル筈デアリマス、サウ致シマスルト、例ヘバ品川カラ先ノ、大井カラ神奈川邊リマデノ驛ノオ客ハ、横須賀行ヘ乘リマスルノニ、ドウシテモ櫻木町驛ノ、各驛ニ停車致シマスル櫻木町行ノ電車ヲ利用致シマシテ、サウシテ横濱デ乗換ヘテ大船ヘ廻ッテ行ク、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、將來此ノ櫻木町、北鎌倉間ノ電車ガ出來マシテ、其ノ電車ガ北鎌倉デ横須賀線ニ乗入レテ横須賀迄直通スルヤウニナリマスカ、京濱間デ今申上ゲマシタヤウナ順序ヲ取ッテ横須賀ヘ行ッテ居リマスルオ客ガ、大船ヲ廻ラナイデ、此ノ新線ヲ通ッテ横須賀ヘ行クヤウニナルグラウ、サウシマスレバ、ソレダケ詰リ横濱、大船間ノオ客ガ減ル、オ客ガ減ルト云フコトハ、計數的ニ列車ノ回數ヲ、電車ノ回數ヲ減ラシテモ宜シイ、或ハ連結車數ヲ減ラシテモ宜シイト云フコトニナツテ、其ノ區間ニ、詰リ輸送力ノ餘裕ガ出來ル譯デアリマス、サウ云フヤウナ副産物的ノ效果ガゴザイマス、ソレデソシナラ今度ノ計畫シテ居リマスル線ヲ大船ヘ寄セテ、大船デク著ケタガ便利ヂヤナイカト云フコトガ直グニ想像ガ出來ルノ

デゴザイマス、トコロガ、大船ハ非常ニ複雑ナ停車場デゴザイマシテ、大船驛デ線路ヲ連絡シマシテ、アスコノ驛デ、横須賀線ノ電車ヲ直接乗入レルヤウナ設備ヲイタシマスルト云フト、非常ニ金ガ掛ルノデス、何デモソレヨリモ距離ハ長クナリマスルケレドモ、ナリマシテモ、北鎌倉デ連絡スルヤウニシタ方ガ金ガ安イノデス、其ノ違ヒハ何デモ七十萬圓位安インダサウデアリマス、非常ニ大船ノ驛ハ大キナ改築ヲシナイト云フト出來ナイノデゴザイマス、併シナガラ今度ノ新線ヲ利用シマスルオ客ノ中ニハ、必ズシモ横須賀、鎌倉方面ヘ行ク等ノ連絡ノオ客バカリデハナシニ、東海道ノ方ヘ出ルオ客モアリハシナイカ、詰リ茅ヶ崎方面カラ大磯或ハ又箱根方面ト云フ方面トノ往復ノオ客モアリ得ルコトヲ豫想シナケレバナラヌ、サウ云フ所ヲ考ヘマスルト云フト、大船ヲ無視スルコトニナリマスルト、直接北鎌倉ヘ連絡シマスルト、サウ云フオ客ハ此ノ新線ノ電車ニ依リマシテ、北鎌倉ヘ行キ、北鎌倉カラ横須賀線ノ電車デ大船ニ行キ、大船デ乗換ヘテ東海道ヘ出ル、二度乗換ヲシテ非常ニ不便ダ、其ノ不便ヲ除キ且先程申上ゲマシタヤウナ非常ナ金ノ掛ルコトヲ避ケツ、其ノ兩方ノ目的ヲ達シマス

ルノニハ、此ノ線路ヲ大船ヘ成ルタケ寄セテ行キマシテ、線路ハ連絡シナイデ「フオーム」デ連絡ヲスル、大船デ乗換ノ出來ルヤウニシタイ、サウスレバ、線路ハ横須賀線ニ沿フテ北鎌倉ヘ行ッテ、サウシテ其處デ初メテ現在ノ横須賀ノ線ニ乗入レルコトガ出來ルヤウニシタラ宜カラウ、サウ云フヤウナ、非常ナ慾張ツタ言ヒマスカ、各方面ノ便利ト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ、實ヲ言ヒマスルト、鐵道會議ニ於キマシテモ色々議論ガ出マシテ、ドウシテモ大船トノ連絡ノ不便ヲ除クト云フコトハ面白クナイト云フ意見ガ強イ殊ニ寧ロ大船デ連絡スル、大船迄ニシタラ宜クハナイカト云フヤウナ議論モ相當強カッタノデスガ、何シロ金ガ七十萬圓ト云フト、約一割モ餘計掛ルモノデスカラ、ソレデヤ其ノ便利ヲ、東海道トノ連絡ノ便利ヲ考慮シツ、金ノ掛ラナイ方法デ、所期ノ目的ヲ達スル意味合ニ於テ所謂大船ヲ過ッテ北鎌倉ヘ行ッタ方ガ宜カラウト云フコトニナツテ、實際ノ工事ニ當ッテハ、サウ云フヤウナ風ニヤリタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○子爵井上勝純君 サウイタシマスルト、本線ガ完成イタシマシタ曉ハ、此ノ線ガ横須賀線ニ行ク線路ノ本線ニナル譯デアアルノデゴザイマスカ、如何ナモノデセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 本線ト申シマス、ト云フコト何デゴザイマスルガ、恐ラク此ノ線ニ、東京ト横須賀方面トノ關係ヲ見マスレバ、矢張り現在ノヤウナ大船ヲ廻ッテ居リマスモノガ本線ト云ヒマスカ、基本ニナルモノトシテ殘ルノデヤナイカ、ト申シマスルノハ、大體櫻木町ヘ行ッテ居リマスル現在ノ電車ハ各驛停車デ比較的横濱マデノ時間ガ餘計カ、ルノデゴザイマス、トコロガ、横須賀ヘ行ッテ居リマスルモノハ、先程申上ゲマシタヤウニ、停車回数モ極メテ少イ、時間モ自然早イト云フコトニナルモノデスカラ、サウ云フ意味合カラ申シマスルト、寧ロ現在ノヤウナ狀況ニ殘ル、詰リ東海道線ヲ通ルモノガ基本ニナルノデヤナイカト云フ風ナ考方モ出來ル譯デゴザイマス

○子爵井上勝純君 先刻本線ニ對スル建設費ノ御説明ガゴザイマシタガ、此ノ豫算ハイツ頃御立テニナツタモノカ存ジマセヌガ、此ノ頃ノヤウナ物價暴騰ノ際ニ此ノ豫算デ本線ガ完成シ得ルモノト云フ御見極メガ付イテ居ルノデゴザイマセウカ、其ノ點ヲ一ツ伺ッテ置キタイ

○政府委員(河原直文君) 御答ヘ申上ゲマス、此ノ豫算ハ昨年ノ秋カラ冬ヘ掛ケテ作リマシタモノデゴザイマスガ、此ノ間ニハ……尤モ只今ノトコロ一番心配サレテ居リマスノハ、鐵材類デゴザイマスルガ、此ノ點ニ付キマシテハ他ノ工事ト同ジヤウナ心配ハアルドラウト存ジマスルガ、併シ此ノ工事トシテハ、八十「パーセント」迄ハ鐵材ヲ除イタ外ノ工事デ、勞銀、其ノ各場所ニ於キマスル現場カラ得ラレル砂利トカ、砂トカ、サウ云フモノガ主デゴザイマシテ、無論其ノ十五「パーセント」乃至二十「パーセント」ノ鐵材ニ對シテハ、サウ云フ心配ガアルカト存ジマスルケレドモ、又長イ期間ノコトデゴザイマスルシ、又設計其ノ他ニ於キマシテハ、此ノ鐵ノ饑饉ト云フヤウナコトガ尙續クヤウナラバ、成ルベク鐵材ヲ使フヤウナ所ヲ鐵筋「コンクリート」、或ハ尙進ンデ鐵材ヲ使ハナイ「コンクリート」工事ヲ殖シテ、サウシテ成ルベクサウ云フモノヲ避ケルヤウニシテヤリタイト思ヒマス、只今ノ見積デハ十七年度迄ニハ大シタ不足モナク出來ヤシナイカト存ジマス

○子爵秋元春朝君 横濱驛ト、ソレカラ今度出來ル北鎌倉迄ノ距離ト、ソレカラ現在ノ距離ハソレハ餘程遠ヒマスカ、比較シテドンナモノニナリマスカ

○政府委員(河原直文君) 路線ノ矢張り選  
定ノ狀況ニモ依リマスケレドモ、今設計イ  
クシタ當時カラ考ヘマスト、一「キロ」程長  
クナリハシナイカト存ジマス

○子爵秋元春朝君 ソレカラモウ一ツ伺ッ  
テ置キタイノデゴザイマスガ、櫻木町カラ  
豫定ノ路線ヲ通ッテ來ルノニ、停車場ノ數ガ  
ドノ位デ、位置ガドノ邊カ、是ハ豫定ガゴ  
ザイマスガ

○政府委員(河原直文君) 停車場ノ數ハ横  
濱ト北鎌倉トイタシマシテ、十五程出來ル  
コトト思ッテ居リマス、其ノ位置モ大體ノ見  
當ハ付ケテ居リマスケレドモ、矢張り路線  
ノ選定ト伴ヒマシテ「カーヴ」トカ勾配ナン  
カノ都合デ、多少動クダラウト思ヒマス

○子爵秋元春朝君 先程井上子爵カラモ御  
尋ガアツタノデスガ、赤イ線デ見ルト、大船  
驛トクツ著イテ居リマス、大船驛ニ是ハ停車  
スル譯ナンデスカ、大船驛ニハ停車シナイ  
デ、北鎌倉ニ行クノデスカ

○政府委員(河原直文君) 大船驛ニ付ケテ  
圖面ヲ拵ヘマシタノハ、ソコヘ線路ノ連絡  
ガ付イテ居リマセスケレドモ、ソコデ大船  
デ乗り降りガ出來テ、徒歩ノ連絡ガ付ク、  
詰リ「オーヴァー・ブリッジ」ナンカデ連絡

ノ付クコトヲ設備ヲスル積リデ、ソコヘ付  
ケマシタ

○子爵秋元春朝君 サウスルト、大船ト北  
鎌倉間ハ、一方カラ云ヘバ、増設シタイモ  
ノデスネ、現在アル線ニ……サウ云フ風ニ  
了解シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(河原直文君) 大船ニ於キマシ  
テ完全ナ連絡設備ガ付イテ居リマセヌモノ  
デスカラ、ソレデ矢張り連絡設備トシテハ  
何處迄モ北鎌倉デナイト付キマセヌカラ、  
北鎌倉ヲ終點トシマシテ、只途中大船ヘハ  
徒歩連絡ガ付クト云フ程度ニ寄セタニ過ギ  
ナイノデアリマス、全然増設デハゴザイマ  
セヌ

○委員長(公爵岩倉具榮君) チョット御諮  
リ致シマスガ、委員外ノ方デ御質問ナサリ  
タイ御方ガアルサウデゴザイマスガ、御許  
シシテ宜シウゴザイマスガ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(公爵岩倉具榮君) 山本米三君  
シテ居リマスル折柄、貴重ナル御時間ヲ御  
割キ下サイマシテ、質問ノ機會ヲ御與ヘ下  
サイマシタコトヲ感謝致シマス、私ハ鐵道  
ノ豫定線ト建設ノコトデ極ク簡單ニ政府ニ  
御尋ラ致シタイト思ヒマス、第一鐵道ノ建

設豫定線ノコトデゴザイマスガ、現在鐵道  
敷設法ノ豫定線ト致シマシテ、五十以上ノ  
線路ガ殘ッテ居リマスルガ、是ハ財政上ノ都  
合ヨリ、順次建設ナサル御方針デアルト思  
ヒマスルガ、又今回改正ノ如ク、特ニ緊急  
ヲ要シマスル新線ハ、御取上ゲニナリマシ  
テ、建設サル、場合モアラウト思フノデゴ  
ザイマスルガ、大體ニ於キマシテ豫定線ハ  
動かサヌ御方針デアリマセウカラ、第一ニ  
御伺ラ致シタイト思ヒマス

○政府委員(喜安健次郎君) 只今山本サン  
カラノ御質問デゴザイマスルガ、豫定鐵道  
線路ト致シマシテ、法律デ定メテ居リマス  
ルモノガ、今日百六十バカリゴザイマス、  
其ノ中ニハモウ工事ノ出來上ッタクモノモゴ  
ザイマスルガ、ソレヲ將來新シク工事ニ著  
手致シマスル場合ニ、ソレヲ尊重スルカ  
ト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタノデス  
ガ、勿論是ハ尊重ヲシテ行カナケレバナ  
ラス、尊重セザルヲ得ナイヤウニ拘束ヲ  
法律上受ケテ居ル譯デゴザイマスルガ、唯  
先程モ松本委員ノ御質問ニ對シマシテ御答  
ヲ申上ゲタノデゴザイマスルガ、此ノ豫定  
鐵道線路ハ制定サレマシテカバ既ニ十數年  
ノ年所ヲ經マシテ、其ノ間ニ相當社會情勢  
ニ變更ヲ來シテ參リマシタノデ、ソレ等ノ

變更ニ追隨ラ致シマシテ、適切ナル路線  
ヲ選定致シマスル爲ニハ、必ズシモ今マデ  
定ッテ居リマスル豫定鐵道線路ニ拘束サレ  
ルト云フコトニナルト、實際有效適切ナル  
路線ノ選定ニ差障リガ生ズル、斯ウ云フコ  
トカラ致シマシテ、豫定鐵道線路ニ掲ゲテ  
ナイモノノ中ニデモ掲ゲテアルモノト同等、  
寧ロヨリ以上ニ國家的見地カラ見マシテ、  
鐵道ヲ必要トスルト云フ風ニ認メラレルヤ  
ウニ社會情勢ノ變ッテ來タヤウナ場合モゴ  
ザイマスレバ、矢張りソレヲ無視スル譯ニ  
ハ參リマセヌカラ、今回ノ法律ニ追加ラ致  
シマシテ、一方豫算ニ計上シテ御協贊ヲ受  
ケルト云フコトニナッテ居ルノデアリマシ  
テ、從來モ斯ウ云フヤウナ例ハ往々ニシテ  
ゴザイマシタガ、併シナガラ是ハ方法トシ  
テ決シテ良イ方法トハ考ヘテ居リマセヌ、  
ソレデアリマスルカラ、先程モチョット申上  
ゲタノデゴザイマスルガ、此ノ豫定鐵道線路  
ヲ根本的ニ再検討ヲ加ヘテ、モット實際ノ實  
情ニ適合スルヤウナモノニ變ヘテ行キタイ、  
斯ウ云フコトヲ考ヘマシテ、兩三年來調査  
ニ著手シテ、今其ノ「キロ」數カラ申シマス  
ルト、六七割近クノ調査ガ終ッテ居ル譯デゴ  
ザイマシテ、其ノ残りニ付キマシテ目下鋭意  
調査ヲ進メテ居ルヤウナ狀況デゴザイマス

○政府委員(喜安健次郎君) 只今山本サン  
カラノ御質問デゴザイマスルガ、豫定鐵道  
線路ト致シマシテ、法律デ定メテ居リマス  
ルモノガ、今日百六十バカリゴザイマス、  
其ノ中ニハモウ工事ノ出來上ッタクモノモゴ  
ザイマスルガ、ソレヲ將來新シク工事ニ著  
手致シマスル場合ニ、ソレヲ尊重スルカ  
ト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタノデス  
ガ、勿論是ハ尊重ヲシテ行カナケレバナ  
ラス、尊重セザルヲ得ナイヤウニ拘束ヲ  
法律上受ケテ居ル譯デゴザイマスルガ、唯  
先程モ松本委員ノ御質問ニ對シマシテ御答  
ヲ申上ゲタノデゴザイマスルガ、此ノ豫定  
鐵道線路ハ制定サレマシテカバ既ニ十數年  
ノ年所ヲ經マシテ、其ノ間ニ相當社會情勢  
ニ變更ヲ來シテ參リマシタノデ、ソレ等ノ

○政府委員(喜安健次郎君) 只今山本サン  
カラノ御質問デゴザイマスルガ、豫定鐵道  
線路ト致シマシテ、法律デ定メテ居リマス  
ルモノガ、今日百六十バカリゴザイマス、  
其ノ中ニハモウ工事ノ出來上ッタクモノモゴ  
ザイマスルガ、ソレヲ將來新シク工事ニ著  
手致シマスル場合ニ、ソレヲ尊重スルカ  
ト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタノデス  
ガ、勿論是ハ尊重ヲシテ行カナケレバナ  
ラス、尊重セザルヲ得ナイヤウニ拘束ヲ  
法律上受ケテ居ル譯デゴザイマスルガ、唯  
先程モ松本委員ノ御質問ニ對シマシテ御答  
ヲ申上ゲタノデゴザイマスルガ、此ノ豫定  
鐵道線路ハ制定サレマシテカバ既ニ十數年  
ノ年所ヲ經マシテ、其ノ間ニ相當社會情勢  
ニ變更ヲ來シテ參リマシタノデ、ソレ等ノ

○政府委員(喜安健次郎君) 只今山本サン  
カラノ御質問デゴザイマスルガ、豫定鐵道  
線路ト致シマシテ、法律デ定メテ居リマス  
ルモノガ、今日百六十バカリゴザイマス、  
其ノ中ニハモウ工事ノ出來上ッタクモノモゴ  
ザイマスルガ、ソレヲ將來新シク工事ニ著  
手致シマスル場合ニ、ソレヲ尊重スルカ  
ト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタノデス  
ガ、勿論是ハ尊重ヲシテ行カナケレバナ  
ラス、尊重セザルヲ得ナイヤウニ拘束ヲ  
法律上受ケテ居ル譯デゴザイマスルガ、唯  
先程モ松本委員ノ御質問ニ對シマシテ御答  
ヲ申上ゲタノデゴザイマスルガ、此ノ豫定  
鐵道線路ハ制定サレマシテカバ既ニ十數年  
ノ年所ヲ經マシテ、其ノ間ニ相當社會情勢  
ニ變更ヲ來シテ參リマシタノデ、ソレ等ノ

○政府委員(喜安健次郎君) 只今山本サン  
カラノ御質問デゴザイマスルガ、豫定鐵道  
線路ト致シマシテ、法律デ定メテ居リマス  
ルモノガ、今日百六十バカリゴザイマス、  
其ノ中ニハモウ工事ノ出來上ッタクモノモゴ  
ザイマスルガ、ソレヲ將來新シク工事ニ著  
手致シマスル場合ニ、ソレヲ尊重スルカ  
ト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタノデス  
ガ、勿論是ハ尊重ヲシテ行カナケレバナ  
ラス、尊重セザルヲ得ナイヤウニ拘束ヲ  
法律上受ケテ居ル譯デゴザイマスルガ、唯  
先程モ松本委員ノ御質問ニ對シマシテ御答  
ヲ申上ゲタノデゴザイマスルガ、此ノ豫定  
鐵道線路ハ制定サレマシテカバ既ニ十數年  
ノ年所ヲ經マシテ、其ノ間ニ相當社會情勢  
ニ變更ヲ來シテ參リマシタノデ、ソレ等ノ

○政府委員(喜安健次郎君) 只今山本サン  
カラノ御質問デゴザイマスルガ、豫定鐵道  
線路ト致シマシテ、法律デ定メテ居リマス  
ルモノガ、今日百六十バカリゴザイマス、  
其ノ中ニハモウ工事ノ出來上ッタクモノモゴ  
ザイマスルガ、ソレヲ將來新シク工事ニ著  
手致シマスル場合ニ、ソレヲ尊重スルカ  
ト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタノデス  
ガ、勿論是ハ尊重ヲシテ行カナケレバナ  
ラス、尊重セザルヲ得ナイヤウニ拘束ヲ  
法律上受ケテ居ル譯デゴザイマスルガ、唯  
先程モ松本委員ノ御質問ニ對シマシテ御答  
ヲ申上ゲタノデゴザイマスルガ、此ノ豫定  
鐵道線路ハ制定サレマシテカバ既ニ十數年  
ノ年所ヲ經マシテ、其ノ間ニ相當社會情勢  
ニ變更ヲ來シテ參リマシタノデ、ソレ等ノ

○政府委員(喜安健次郎君) 只今山本サン  
カラノ御質問デゴザイマスルガ、豫定鐵道  
線路ト致シマシテ、法律デ定メテ居リマス  
ルモノガ、今日百六十バカリゴザイマス、  
其ノ中ニハモウ工事ノ出來上ッタクモノモゴ  
ザイマスルガ、ソレヲ將來新シク工事ニ著  
手致シマスル場合ニ、ソレヲ尊重スルカ  
ト云フ御趣意ノヤウニ承リマシタノデス  
ガ、勿論是ハ尊重ヲシテ行カナケレバナ  
ラス、尊重セザルヲ得ナイヤウニ拘束ヲ  
法律上受ケテ居ル譯デゴザイマスルガ、唯  
先程モ松本委員ノ御質問ニ對シマシテ御答  
ヲ申上ゲタノデゴザイマスルガ、此ノ豫定  
鐵道線路ハ制定サレマシテカバ既ニ十數年  
ノ年所ヲ經マシテ、其ノ間ニ相當社會情勢  
ニ變更ヲ來シテ參リマシタノデ、ソレ等ノ

○委員外議員(山本米三君) 只今承リマス

ル所ニ依リマス、此ノ豫定線ノ制定ハモ  
ウ十四五年モ經過致シテ居リマスノデ、  
而モ其ノ間ニ種々ナ社會ノ状態ガ變ッテ居  
リマスルカラ、果シテ今日ノ實情ニ適合シ  
テ居ルカドウカト云フコトニ付テハ、目下  
再檢討ヲ御進メニナッテ居ラレル、斯ウ云  
フヤウナ御答辯ト承リマシタ、至極御尤ナ  
コトト思フノデアリマスルガ、豫定線ニ入  
リマシタモノハ、ソレハ是マデノ御調査  
ニ依リマシテ、理由ガアルコトト思ヒマス  
ルガ、是ノ改廢ニ付キマシテハドウカ慎重  
ニ御調査下サラムコトヲバ希望致ス者デア  
リマス、次ニ建設線ノコトニ付テ伺ヒ  
タイト思ヒマス、此度豫算ニ計上サ  
レマシタ五條阪本間ノ鐵道ハ、奈良縣ノ  
五條ヲ起點ト致シマシテ和歌山縣新宮ニ至  
ル豫定線ノ一部デアリマシテ、夙ニ國策上  
其ノ必要ヲ認メラレマシテ、第四十六回帝  
國議會ニ於キマシテ兩院ヲ通過シテ起工ノ  
コトニ相成ッテ居リマシタノデアリマスルガ、  
政變ノ爲ニ延期サレマシテ、今回建設サル  
ルコトニナリマシタノハ、誠ニ地方開發ノ  
爲ニ結構ナコトト思フノデゴザイマスルガ、  
是ハ豫定線ノ一部デアリマシテ、阪本カラ  
新宮マデノ間ハ此ノ五條阪本間ノ建設ガ終

リマシタレバ、引續キ直チニ御建設ニナリ  
マスル御方針デゴザイマスルカラ御伺ヒ致  
シタイノデゴザイマス

○政府委員(河原直文君) 只今新線五條阪

本間ノ區間ニ引續キマシテ、ソレカラ阪本  
新宮間ノ工事モ引續イテ著手スルカト云フ  
御話デゴザイマスガ、本線ハ今御話ノ通り  
五條新宮ト云フ豫定線デアリマシテ、五條  
カラ新宮マデ參リマシテ初メテ豫定線ニ入  
レマシタ目的ヲ達スルノデゴザイマス、今  
回阪本マデ決メマシタト云フコトハ豫算ノ  
都合モゴザイマシタシ、ソレカラ工事ノ都  
合モゴザイマシタ、又阪本マデ一度切ッテ置  
ケバ、阪本マデ開業致シマシテモ、其間ノ  
運輸ノ情况カラ見マシテ相當ノ收益モ上ル  
ト云フヤウナ點カラ考ヘマシテ、先ヅ以テ  
阪本マデ決メマシタ、當局ト致シマシテハ  
五條カラ阪本バカリデナク、新宮マデ行ッテ  
初メテ此ノ豫定線ノ效能ガ達成スルモノダ  
ト存ジテ居リマス

○委員外議員(山本米三君) 只今局長ノ御

説明ニ依リマシテ、豫定線ノ五條阪本間ノ  
建設ガ終リマスレバ、引續イテ阪本新宮間  
ヲ御著手下サル、御方針ト云フコトヲ承リ  
マシテ、誠ニ結構ト存ジマス、之ガ貫通ヲ  
致シマスルト、既成線ニ連絡ヲ致シマシテ、

其ノ沿線ニハ史蹟名勝、温泉ナドアリマシ  
テ、而モ鬱蒼タル森林資源ニ富ンデ居ルノ  
デアリマシテ、尙其ノ他鑛産、農産物等ノ  
資源ガ豊富デアリマシテ、産業ノ開發ナリ、  
又觀光ノ利便上、又地方文化ノ開發ガ著シ  
キモノガアルト思ヒマスノデ、成ルベク早  
ク完成スルヤウニ此ノ機會ニ御願ヲ致シマ  
スル次第デゴザイマス、尙一ツ御尋ラ致シ  
タクウ思ヒマスルノハ、今回建設ニナリマス  
ル五條阪本、此ノ間ノ鐵道ニ起點、終點ヲ  
同ジウ致シテ居リマスル一本ノ索道ガゴザ  
イマス、是ハ此ノ地方ノモノガ貨物ノ運送  
ガ餘リ不便デアリマス爲ニ設ケマシテ、二  
十數年ノ間此ノ索道ニ依リマシテ地方ノモ  
ノガ非常ニ便益ヲ得テ居ルノデゴザイマス  
ガ、トコロデ、今回鐵道ガ出來上ルコトニ  
ナリマスルト、索道ガ全ク立行カヌコトニ  
ナラウト考ヘマスルガ、鐵道軌道デナイ以  
上、法規ニ依リマシテ是ノ救済ハムヅカシ  
イコトト考ヘマスルガ、何分ニモ長イ間地  
方ノ爲ニ貢獻ヲ致シ來ッテ會社ト致シマシ  
テ、誠ニ御氣ノ毒ナコトト感ジマスルノデ、  
之ガ救済ニ對シマシテ何トカ御考慮ヲ煩シ  
タイト思ヒマスルガ、御所見ハ如何デゴザ  
イマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 五條阪本ニ貨

物輸送ノ索道ガゴザイマシテ、ソレハ此ノ  
鐵道ガ出來マスレバ、營業ガ立行カナクナ  
ル、ソレニ付テ長イ間地方ノ交通ニ貢獻シ  
タ交通機關デアルシ、併シ會社モ困ルガ、  
其ノ救済ニ付テ何カ考ヘテ居ルカ、斯ウ云  
フ御質問デゴザイマルガ、實ハソレガアル  
ト云フコトハ承知致シテ居リマス、又此ノ  
五條阪本間ノ線路ノ選定ノ方法ニ依リマシ  
テ、其ノ索道ガ影響ヲ受ケマスル程度ニモ  
自然違ヒガアリハシナイカト云フコトモ考  
ヘラレマスルノデ、マダドノ程度ノ影響ガ  
アルカト云フコトニ付テモ實ハ調べガ出來  
テ居ナイ譯デゴザイマス、唯概括的ニ申シ  
マスルト、今日ノ制定ト致シマシテハ、何  
ト申シマシタラ宜シイデスカ、同種類ノ交  
通機關ニ付キマシテハ補償ト云フヤウナコ  
トノ途ガ開カレテ居ルノデアリマシテ、國  
有鐵道ヲ建設致シマシタ結果、地方鐵道軌  
道ノ營業ガ立行カナクナリマシタ時ニハ之  
ニ補償ヲスル、又鐵道省ガ「バス」ヲ經營致シ  
マシテ、其ノ線路ニ於ケル民間ノ「バス」ノ  
經營ガ立行カナクナツタ時ニ補償スルト云  
フ途ハ開イテ居ルノデアリマスガ、異種類  
ノ交通機關ニ對シマシテハ、サウ云フ途  
ガ今日開カレテ居ナイノデアリマス、ソ  
レデ多分是ハ從來カラサウ云フコトニ

ナツテ居ルト思ヒマスルガ、是ハ半バ想像  
デゴザイマスケレドモ、ドウモ大體ニ世ノ  
中ガ進ミマスニ伴レマシテ、交通機關ハ  
發達ヲシテ行キ、其ノ世間ノ要求ヲ  
滿ス交通機關ガ段々榮ヘテ行クト云フコト  
ハ、是ハ社會ガ進歩シ發達ヲシテ參リマス  
ル一ツノ過程デハナイカ、サウ云フヤウナ  
場合ニ、例ヘバ極端ナコトヲ申シマスルト、  
川ニ橋ヲ架ケル、橋ヲ架ケルト、今マデ渡  
船或ハ昔カラ話ニ殘ッテ居リマスル大井川  
ノ運臺渡シト云フヤウナモノノ商賣ガナク  
ナル、或ハ道路ガ出來マスレバ、其處デ運  
搬ニ從事シテ居ッテ者ノ商賣ガナクナル、或  
ハ鐵道ヲ敷キマスレバ、荷馬車トカ人力車  
ト云フヤウナモノノ商賣ガ上ツタリニナル  
ト云フヤウナ場合ニ、ソレノ一々面倒ヲ  
見ルト云フコトニナリマスルト、世ノ中ノ  
進歩ニ伴レマシテ、其ノ社會ノ要求スル適  
切ナル交通機關ノ發達ヲ却テ阻害スル、斯  
ク云フヤウナ建前デナイカ、是ハ想像デゴ  
ザイマスルガ、異種類ノ交通機關ニ對シマ  
シテハ、從來カラモ其ノ補償ト云フヤウナ  
コトニ付キマシテノ制度ガ出來テ居ナイノ  
デアリマス、ソレデアリマスカラ、今日ノ制  
度ノ下ニ於キマシテ、假令只今ノ御話ノ素  
道ガ影響ヲ蒙ッテモ、ドウシヨウスウシヨウ

ト云フコトヲ申上ゲルコトハ非常ニ困難ト  
思フノデアリマス、併シ先程申上ゲマシ  
タヤウニ、其ノ索道ニ對スル影響ハ、此ノ  
線路ノ選定、何處ヲドウ云フ風ニ通シテ行  
クカト云フコトニ依ッテモ決スルコトデゴ  
ザイマスシ、其ノ選定ノ決スルコトニ伴ヒ  
マシテ、ソレ等ノ影響ヲモ十分調査シナケ  
レバナラヌト思ッテ居リマス、併シ今日ソレ  
ヲ若シ影響ガアレバ、ドウカシヨウト云フ  
コトヲ申上ゲルマデノ域ニ達シテ居リマセ  
ヌデスガ、私共トシマシテハ、若シ非常ニ  
氣ノ毒ナ事情デモゴザイマスレバ、サウ云  
フ點ヲ頭ニ置イテ何か考ヘテ見ナケレバナ  
ラスデハナイカト云フ心持モ有ッテ居ルノ  
デアリマス、只今ノ所デハ其ノ程度ノ御返  
事シカ申上ゲ兼ネル次第デアリマス

○委員外議員(山本米三君) 只今次官ノ申  
サレマス通り、鐵道、軌道デアリマセスノ  
デ、法規上救済ノ途ハナイコトハ尤ノ次第  
デゴザイマスガ、唯斯ウ云フ次第デゴザイ  
マスルノデ、又鐵道ノ線ノ都合ニ依リマシ  
テ、影響ノ多少モ存スルコトデモゴザイマ  
スルノデ、ドウカ其ノ實情ニ依リマシテ御  
考慮ヲ願フト云フコトニハ、ハッキリト只今  
ドウト云フコトハ申サレルコトハ出來ヌコ  
トハ無論デハゴザイマスルガ、何トカ考ヘ

テヤラウト云フ程度ニ、御願ハ出來マセヌ  
ノデゴザイマセウカ、モウ一度甚ダ恐縮デ  
スガ、御願ヒ致シマス

○政府委員(喜安健次郎君) 只今申上ゲ  
マシタヤウナ事情デゴザイマシテ、此處ニ  
假定的ノ若シ影響ガアツタラバ、ドウカシ  
ヨウト云フコトノ言明スルト云フコトハ、  
チヨットソレヲ申上ゲルノニハ、モウ少シ調  
査ガ要ルノデヤナイカト、斯ウ云フ意味合  
デ、私共無慈悲ニ制度ガナイノダカラ、モ  
ウ斬捨御免ト云フ言葉モヲカシイト思ヒマ  
スガ、ソレデモウ宜インダト云フ風ナ、サ  
ウ云フ心持ハ持ッテ居ナイノデゴザイマス  
ケレドモ、只今ドウスウシヨウト云フコト  
ヲ申上ゲルノニハ、少シ調査ガ出來テ居リ  
マセヌノデゴザイマス

○委員外議員(山本米三君) 諒承致シマシ  
タ、只今ノ御答辯下サイマシタコトニ依リ  
マシテ私ハ満足ヲ致シマス者デゴザイマス、  
何卒實情ヲ御調査下サレマシテ、何かノ方  
法デ損害ヲ相當補填シ下サルヤウナ御考慮  
ヲ此ノ上トモ御願ヲ致シマシテ、私ノ質問  
ハ是デ終リマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 只今ノ問題ニ  
關シマシテ、他ニ委員外ノ御質問ガゴザイ  
マスルガ、御許シシテ宜シウゴザイマスガ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(公爵岩倉具榮君) 植村子爵  
○委員外議員(子爵植村家治君) 只今山本  
委員カラノ御質問ニ關聯致シマシテ、チヨッ  
ト簡單ニ伺ッテ見タイト思ヒマス、此ノ五新  
鐵道ノ實行期ノ計畫ノ最初ハイツカラ御始  
メニナリマスノデスカ、其ノ點ヲ一ツ御伺  
ヒ致シマス

○政府委員(河原直文君) 五新鐵道ハ十二  
年度カラ著手致シマシテ、十七年度完成ト  
ナツテ居リマス、工事費ガ五百十六萬八千圓  
程ニナツテ居リマス

○委員外議員(子爵植村家治君) ソレデハ  
是カラ豫定線ノ建設ニ御掛リニナルト云フ  
コトハ將來變ラナイト承知シテ宜シウゴザ  
イマセウカ

○政府委員(河原直文君) 其ノ通りデゴザ  
イマス……甚ダ何デゴザイマスガ、只今ノ  
ハ新線ト云フ御話デシタガ、五條阪本ノ御  
話デゴザイマスガ

○委員外議員(子爵植村家治君) 五條阪本  
新宮間ノ……

○政府委員(河原直文君) 新宮ト云ヒマス  
トズット又終端ニナルノデゴザイマスガ、今  
度ハ其ノ一部分ノ五條阪本間ヲ著手致スノ  
デゴザイマスガ、新線ト仰シヤイマシタカラ、

多分五條阪本ダト思ッテ御答へ致シタノデスケレドモ、ソレデ宜シイノデゴザイマス

カ

○委員外議員(子爵植村家治君) 是ハ他ノ

方面カラチヨット伺ッタノデスガ、陸軍ノ防備關係トカ、或ハ將來ノ觀光施設ナンカノ計畫ガ立ッタ場合ニ、此ノ五新鐵道ノ始端、

始ノ五條デスネ、五條ノ驛ガ變ッテ橋本、和

歌山縣ノ橋本カラ新宮ニ行ク計畫ヲ立テル

ト云フヤウナコトモチヨット伺ッタノデス

ガ、將來豫定線ヲ變更サレテ、此ノ橋本新

宮間ノ線モ亦一方法ダト云フノデ、當局ハ

御考ヘニナッテ居ルノデゴザイマセウカ、ソ

レヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(河原直文君) 只今ノ起點ノ五

條ヲ橋本ニ變ヘル計畫ハナイカト云フ御話

デゴザイマスガ、實ハ橋本カラ分岐スルト

云フ地方ノ陳情モゴザイマシタシ、又當局

トシテモ圖面ヲ調査シタ上ニ於テハサウ云

フ路線モ出來ルト云フ考モアリマシテ、調

査ヲ致シテ見マシタ、測量ヲ致シテ見マシ

タガ、勾配ノ關係、工費ノ關係、ソレカラ

距離ノ關係カラ言ヒマシテモ、五條カラ分

岐スル方ガ適當ト認メマシテ、ソレデ起點

ヲ變更セズニ、五條ト決メマシタノデゴザ

イマス、五條阪本ヲ變ヘルト云フ意思ハゴ

ザイマセス

○委員外議員(子爵植村家治君) ソレデヤ

マア建設技術上先ヅ起點ハ變ラナイ、大キ

ナ原因デモ生ゼナイ限りハ變ラナイト云フ

コトニ承知シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(河原直文君) 只今ノ我々ノ調

査ニ於テハ五條ガ適當ト認メテ居リマス

○委員外議員(子爵植村家治君) 有難ウゴ

ザイマシタ

○男爵飯田精太郎君 先程カラ敷設法ノ改

正ノコトデ御話ガアツクノデアリマス、色々

調査御研究中ノヤウデアリマスガ、御話ヲ

伺ッテ居リマス、矢張り此ノ別表ヲ改正シ

テ、時勢ニ合フヤウニ直スト云フヤウナ風

ニ伺ッタノデアリマス、別表ヲ色々イヂッテ

新シイ時勢ニ適合スルヤウニ御變ヘニナリ

マシテモ、亦斯ウ云フ自動車トカ飛行機トカ

云フ、新シイ交通機關モ非常ニ進歩發達ス

ル折柄デモアリマスルシ、又社會ノ情勢ノ

變化モナカク激シイ時デアリマスルノデ、

直チニ時勢ニ合ハナイヤウナモノニナッテ、

同ジコトヲ繰返シテ行キ、結局結果カラ言

ヒマスト、出來ナイコトヲ約束シタト云フ

コトニ又ナルノデヤナイカト云フ風ニ思ハ

レルノデアリマスガ、モウ少シ庶政一新ト

カ何トカ云フコトガヤカマシク言ハレテ居

ル際デアリマスカラ、根本的ニ何カ改正ナ

サルト云フヤウナ御考ハアリマセヌカ、其

ノ點ヲ一ツ伺ッテ見タイ

○政府委員(喜安健次郎君) 飯田男爵ノ御

質問ノ趣旨ハ私共ト致シマシテハ至極御同

感ノ意ヲ表スル次第ナンデゴザイマス、大

正十年、十一年頃ニ現在ノ敷設法ノ豫定鐵

道線路ヲ決メマスル際ニ於キマシテモ、殊

ニ貴族院デアツクト思ヒマスルガ、サウ云フ

ヤウナ、只今御心配ニナラレタヤウナ點ガ

主トシテ議論ヲサレマシタノデ、當時提案

ニナリマシタ時ニハ百四十九本、六千三百

「マイル」ト云フ長イ大キナモノヲ、豫算モ伴

ハナイシ、何年間ニヤルト云フコトノ規定

モナイシ、サウ云フモノヲ決メテ、唯將來

政府ガヤルノハ是カラヤルンダ、約束ラシ

タノカシナイノカ、シタガ如ク、シナイガ

如ク、世間ノ民衆ヲ誤ラスモノデナイカ、

斯ウ云フヤウナ非難ト言ヒマスルカ、議論

ガ非常ニ多カッタノデゴザイマシテ、其ノ後

約十四五年ノ間ニ此ノ中カラ拾ヒ上ゲマシ

テ工事ニ掛リマシタモノモ相當アルノデゴ

ザイマスガ、併シ豫算ニモ限度ガゴザイマ

ス爲ニ、ナカクサウ云フモノヲ大部分ニ

目鼻ヲ付ケルト云フ域ニ全ク達シテ居ナイ

理窟ノ問題ト實際ノ問題トハ、非常ニ實行

上ムヅカシイ事情モアルヤニ拜承シテ居リ

マスノデ單ニ理論ダケ決メルト云フコト

モ出來兼ネル事情ガアリハシナイカト思フ

ノデアリマスガ、私共極ク單純ニ考ヘマス

レバ、只今男爵ノ御話ノヤウナ點ト云フモ

ノハ、將來餘程考慮ラシテ……決メマスル

時ニ考慮ラシテ、後日ニ禍ヲ貽スコトノ

ナイヤウニスベキモノデハナイカト思ッテ

居ルノデゴザイマスガ、ナカク是ガ實

行ニ付キマシテハ相當ノ困難ガアルカノヤ

ウニモ承ッテ居ルノデゴザイマスガ、マア折角

再檢討ヲ加ヘテ改正ヲ致シマスル以上ハ、

モウ少シ、少シデモ弊害少イモノハ、實行

的ナモノニシタイト云フ心持ハ持ッテ居ルノ

デゴザイマス

○男爵飯田精太郎君 只今ノ御話デ、出來

ルダケ弊害ノナイヤウニ考ヘテ居ルト云フ

御話デゴザイマスガ、出來ルダケ其ノ點ハ

十分御考慮下サッテ同ジコトヲ繰返サナイ

ヤウニ希望致シテ置キマス、ソレカラ此ノ

現在ノ横濱北鎌倉間ノ今度計畫サレマシタ

線路ニ依ッテ北鎌倉ニ參リマス、運轉時間

ト云フモノハドンナ關係ニナッテ居リマス

カ

○政府委員(河原直文君) 御答へ致シマス、



横濱カラ北鎌倉間ノ運轉時間ハ、只今ノ現在線ニ依リマスルト、二十二分三十秒ト云フコトニナツテ居リマス、普通ノ電車ト致シマシテ二十二分三十秒位ニナルノデゴザイマス、ソレガ今回ノ新線ニ依リマスルト、六分間位遅クナリハシナイカト存ジテ居リマス

○男爵飯田精太郎君 サウ致シマス、大體先程次官カラモ御話ガアツタノデアリマスガ、東京ト横須賀方面ノ直通ノオ客ト云フモノハ、矢張り時間ノ早イ現在ノ線路ヲ通ル、結局新線ト云フモノハ品川横濱間ノ中間ノ客ト、ソレカラ横濱トカ、今度新線ノ沿線ノオ客ガ乗ルダケト思フノデアリマスガ、凡ソ現在ノ横須賀線ヲ通ル客ト、新線ノ方ヲ廻ル客ト數ナンカ分ツテ居リマセヌデスカ、御見込ハ……

○政府委員(河原直文君) 御答ヘ致シマス、新線ノ區間ハ説明書ニモゴザイマスガ、横濱カラ根岸マデハ複線ニナツテ居リマスガ、根岸カラ北鎌倉ノ間ハ單線ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ區間ノ間ガ單線ノ内ハ多分東京横濱間ノオ客ハ既成線ヲ通ルダラウト存ジマス、ソレデ其ノ數量ヲ分ケテ見マスルト、東京カラ横須賀ニ參リマス全體ノ數量ト致シマシテハ、約一年間ニ五

百二十萬人位ノ人が通り、其ノ中東京カラ横須賀ト、途中ノコトヲ考ヘナイデヤリマス、四百三十七萬人程ノ人が動イテ居ルノデゴザイマス、其ノ差額ノ百五十六萬人バカリノ人が、是ハ詰リ品川カラ横濱邊リノ人が只今ノ電車デ横濱デ乗換ヘテ、サウシテ横須賀ノ方ヘ行く人が其ノ位ノ見込ニナツテ居リマス、而シテ其ノ百五十萬人程ノ人が現在アリマスカ、ソレガマア將來ドノ位増發致シマスカ、乗換ヘズニ横須賀ノ方ヘ參リマスカヤウニナリマスカ、相當増發スルヤウニナリマスノデ、ソレヲ増發シタノヲ加ヘマシテ、百八十萬位ノ人が乗換ヘズニ、今マデ乗換ヘテ居タ人が乗換ヘズニ行ケルヤウニナルト思ヒマス、ソレデ其ノ百八十萬ノ半分ハ既成線、今マデト同ジヤウニ、程ケ谷、大船ノ方ヲ通ツテ、半分ハ新線ノ方ヲ通ルト云フ程度ニ致シテ居リマス、サウシテ若シ只今申上ゲマシタ將來根岸北鎌倉間ノ單線ヲ複線ニスレバ、現在ノ既成線ト少シモ變ラナクナルカラ、大部分ハ新線ヲ通ルヤウニナルダラウト思ヒマス

○男爵飯田精太郎君 現在ノ單線ヲ複線ニ換ヘルノニハ、ドノ位費用ガ掛カル御見込デスカ

○政府委員(河原直文君) 此ノ區間ヲ複線ニ換ヘマスニハ約二百萬掛カルト存ジマス

○男爵飯田精太郎君 ソレカラ此ノ新線ガ出來マス、湘南電車ニ相當影響ガアルダラウト思ヒマスガ、湘南電車ニ對スル影響ガドシナ程度デアルカ、又湘南電車ニ影響ガアツタ場合、ソレニ對スル補償ト云フヤウナコトハ考ヘテ御出デニナリマスカ

○政府委員(前田穰君) 只今ノ所デハ停車場ノ位置等ニ付テモハッキリ決ツタモノハナイデアリマシテ、從ヒマシテ湘南電車ニ此ノ新線ガドウ云フ影響ヲ及シマスカト云フコトニ付キマシテ、的確ニ豫想ヲ立テルコトハ極メテ困難デアリマス、トコロガ、此ノ新線ト湘南電車トノ關係ヲ極ク要點ヲ申上ゲマス、横濱驛デ京濱電車ト省線ノ櫻木町驛トガ接シテ居リマスガ、ソレカラズツト進ムニ從ヒマシテ、非常ニ二ツノ線ハ離レテ參リマス、サウシテ横濱ノ町ヲ通り抜ケマシテ、現在ノ湘南電車ノ屏風ヶ浦ト云フ停留所ガアリマスガ、其ノ附近デ恐ラクハ交叉スルコトニナルダラウト思フノデアリマス、從ツテ湘南電車ニ及シマスル影響ハ此ノ二點ヲ中心トシテ考ヘナケレバナラヌ譯デアラウト思フノデアリマス、併シ鎌倉ナリ或ハモウ少シ先キニ進ミマシテ、田浦

ナリ、逗子ナリ、横須賀ナリト云フ地點ト、横濱、東京方面トノ關係ニ於キマシテハ、從來省線ガ相當早イ「スピード」ノ電車デ走ツテ居ル、一面ニ於キマシテ運賃關係ニ於キマシテハ、湘南電車ノ方ガ京濱ナンカト提携シマシテ、國有鐵道ノ運賃ト相對立スル所ハ、同額ニ特定致シマシテ、ソレノ乗客ノ便宜ヲ圖ツテ參ツテ居ル、斯ウ云フ實情デアリマスルノデ、只今申上ゲマシタヤウナ前提カラ、ドノ程度ノ影響ガアルデアラウカト云フコトヲ一應ハ想像致シテ見タノデアリマスガ、大シタ影響ハナイト、斯様ニ只今ノ所考ヘテ居ル譯デアリマス、ノミナラズ、一面カラ見マスルト、國有鐵道ノ新線ガ櫻木町カラ根岸方面ニ進ミマスコトニ依リマシテ、根岸方面ノ發展ト云フモノガ相當期待サレル譯デアリマシテ、其ノ方面カラ新シイ乗客ガ湘南電車ニ殖エルト云フ結果モ現レルコトデアラウト思フノデアリマス、彼此對照致シマスルト、場合ニ依リマシテハ、湘南電車ニ好イ結果ヲ望ムヤウナコトニナルカモ知レナイト云フヤウナ想像モ持ツテ居リマス譯デアリマス、只今ノ所ハ其ノ程度ノ御答シカ出來ナイノデアリマス、御諒承ヲ願ヒマス

○子爵井上勝純君 私モウ一點伺ツテ見タ

イト思ヒマスガ、此ノ説明書ニ「本線路ハ市ノ中樞地帯ヲ經過シ、商業地域、官公衙街ニ出入スル者ノ利便ヲ増シ、根岸、磯子附近ノ住宅地及工業地域ヲ開發シ」云々トアリマスガ、此ノ本線ガ出來マス、磯子、根岸カラノ中樞ニ行ク人ハ非常ニ便利デアルト思ヒマスガ、此處ニハ横濱市長モ御出デニナリマシテ、甚ダ恐縮デアリマスガ、市電ニ對スル影響ハ相當ニアルモノノヤウニ思ハレマスガ、如何御考ヘデゴザイマスカ

○政府委員(前田稷君) 市電ニ對シマシテモ、大體只今湘南電鐵ニ付キマシテ御答ヘ申上ゲマシタト同ジヤウニ、新線ハ御承知ノ通りニ停留所ガ非常ニ距離ガ長イノデゴザイマシテ、長ク通シテ乗ルト云フ旅客ニ對シマシテハ非常ニ便利デアリマスケレドモ、停車場カラ目的地ニ至リマス間ノ距離ガ、場合ニ依リマシテハ相當アリマシテ、サウ云フ點ニ於キマシテ市内電車ト云フモノト交通機關ノ性質ト申シマスガ、機能ト申シマスカラ異ニ致シテ居ル譯デアリマス、無論新線ガ出來マシタ曉ニ於キマシテハ、比較的、今日マデ市内長距離ニ乗ッテ居ッタ乗客ニ對シマシテハ、新線ニ移ルト云フ可能性ハ十分アラウト思ヒマスガ、同時

ニ先刻モ申上ゲマシタ如ク、磯子ナリ屏風ヶ浦或ハ根岸方面ノ發展ニ伴ヒマシテ、新シイ乗客ガ殖エルト云フコトニ依ッテ、相殺ザレルト云フコトニナルノデハナイカ、左様ナ考ヲ持ッテ居リマス

○委員長(公磨若倉眞榮君) 他ニ御質問ゴザイマセスカ

○松本勝太郎君 私ハ此ノ機會ニ御尋ネ申シテ置キタイト思ヒマスガ、エライ迂遠ナコトヲ御尋ネスルヤウデアリマスガ、自動車線路ヲ御認可ニナルノニ付キマシテ、勿論鐵道省デ御扱ヒニナッテ居ルコト、御管轄デアアルコトハ承知致シテ居ルノデアリマスガ、内務省トノ御關係ハドウ云フコトニナッテ居リマスルカ、チヨット參考ニ伺ッテ見タイ

○政府委員(前田稷君) 自動車交通事業ニ關シマシテ、自動車運輸事業ト法律デ申シテ居リマスル所謂「バス」ノ事業ハ、主務大臣ガ鐵道大臣デゴザイマス、從ヒマシテ免許其ノ他ノ行政處分ハ鐵道大臣ガ致スコトニナッテ居リマス、唯「バス」ヲ免許シヨウトスル際ニハ内務大臣ニ協議スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○松本勝太郎君 尙御尋ネ致シマスガ、只今御説ノ如ク、「バス」ノ運輸事業ニ付キマシテハ鐵道大臣ノ御認可ニナルト云フコトハ承知致シテ居ッタノデアリマスガ、運輸系統ノ變更ニ付テハ地方長官ニ委任シテアルヤウニ心得ルノデアリマスガ、地方ニ於テ、地方長官ガ別ニ故意ニ不都合ト云フコトハナイヤウニ思ヒマスガ、往々ニシテ運輸系統ノ變更ニ名ヲ藉ッテ、新線ヲ許可スルト同ジヤウナ結果ニナルヤウナ場合ガアルノデアリマス、是等ノ點ニ付キマシテハ、鐵道省トシテドウ云フ御考ヲ御持チニナッテ居リマスルカ、我々現ニ其ノ體驗ヲ有シテ居ルノデアリマスガ、此ノ運輸系統ノ變更ニ付キマシテ、新クニ線路ヲ求メルト云フヤウナ場合ニハ、矢張り鐵道大臣ノ認可ヲ受ケルト云フコトニシテ置クノガ安全デハナイカト思フノデアリマスガ、其ノ點ノ御意見ヲ一ツ承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(前田稷君) 御質問ノ御趣旨ガチヨット吞込メナイ點モアルノデアリマスガ、運輸系統ノ變更ニ依ッテ、新線ヲ免許スルト同ジヤウナ效果ヲ持チ來スト云フ只今ノ御話ヲ想像致シテ見マスルト、起終點ヲ同ジクシテ、其ノ經過地ガ違フ……私共ノ方デ路線變更ト申シテ居リマスヤウナ場合ニ相當スルノデハナイカト、斯ウ推測致スノデアリマスガ、若シサウデアリ

マスルナラバ、結局ハ單ナル路線變更デ、例ヘバ長イ「バス」ノ路線中一町カ、二町カ、終點ニ近イヤウナ所デ道路ガ修繕サレタ、其ノ方ハ廻ル方ガ交通ノ上カラ言ッテモ、亦オ客ノ方カラ言ッテモ、非常ニ便利デアルト云フヤウナ場合ニ、從來右ノ町ヲ通ッテ居ッタノヲ左ノ町ニ變ヘル、斯ウ云ッタヤウナ場合ガ非常ニ多イノデアリマシテ、サウ云ッタ輕微ナコトニ關シマシテハ、地方長官ニ權限ヲ委ス、斯ウ云フ風ナ仕組ニナッテ居ルノデアリマスルガ、結局此ノ路線變更ト云ヒマスルヤウナコトハ、程度ノ如何ニ依リマシテハ、判斷ニ非常ニ迷フヤウナ場合ガアリ得ル譯デアリマス、即チ路線變更ニ屬スベキカ、或ハ一方ヲ廢業シテ、一方ニ免許ヲ得ル、斯ウ云フヤウナコトニ考ヘルベキデアルカ、サウ云フヤウナ點ニ付キマシテ、從來多少地方長官ノ解釋ガ區々デアッタト申シマスガ、ソレノ其ノ時々ノ解釋ニ多少ノ程度ノ差ガアッタコトハアルヤウデアリマス、故意ニ新規ノ免許……一方ニ廢業ト云フコトガ事理上明白デアアルニ拘ラズ、故意ニソレヲ路線變更ナリト認メマシテ、地方長官限リデ處分スルト云フコトハ、是ハマア甚ダ面白カラス、サウ云フコトガアリマスレバ、不都合ダト考ヘルノデアリ

シテハ鐵道大臣ノ御認可ニナルト云フコトハ承知致シテ居ッタノデアリマスガ、運輸系統ノ變更ニ付テハ地方長官ニ委任シテアルヤウニ心得ルノデアリマスガ、地方ニ於テ、地方長官ガ別ニ故意ニ不都合ト云フコトハナイヤウニ思ヒマスガ、往々ニシテ運輸系統ノ變更ニ名ヲ藉ッテ、新線ヲ許可スルト同ジヤウナ結果ニナルヤウナ場合ガアルノデアリマス、是等ノ點ニ付キマシテハ、鐵道省トシテドウ云フ御考ヲ御持チニナッテ居リマスルカ、我々現ニ其ノ體驗ヲ有シテ居ルノデアリマスガ、此ノ運輸系統ノ變更ニ付キマシテ、新クニ線路ヲ求メルト云フヤウナ場合ニハ、矢張り鐵道大臣ノ認可ヲ受ケルト云フコトニシテ置クノガ安全デハナイカト思フノデアリマスガ、其ノ點ノ御意見ヲ一ツ承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(前田稷君) 御質問ノ御趣旨ガチヨット吞込メナイ點モアルノデアリマスガ、運輸系統ノ變更ニ依ッテ、新線ヲ免許スルト同ジヤウナ效果ヲ持チ來スト云フ只今ノ御話ヲ想像致シテ見マスルト、起終點ヲ同ジクシテ、其ノ經過地ガ違フ……私共ノ方デ路線變更ト申シテ居リマスヤウナ場合ニ相當スルノデハナイカト、斯ウ推測致スノデアリマスガ、若シサウデアリ

マスルナラバ、結局ハ單ナル路線變更デ、例ヘバ長イ「バス」ノ路線中一町カ、二町カ、終點ニ近イヤウナ所デ道路ガ修繕サレタ、其ノ方ハ廻ル方ガ交通ノ上カラ言ッテモ、亦オ客ノ方カラ言ッテモ、非常ニ便利デアルト云フヤウナ場合ニ、從來右ノ町ヲ通ッテ居ッタノヲ左ノ町ニ變ヘル、斯ウ云ッタヤウナ場合ガ非常ニ多イノデアリマシテ、サウ云ッタ輕微ナコトニ關シマシテハ、地方長官ニ權限ヲ委ス、斯ウ云フ風ナ仕組ニナッテ居ルノデアリマスルガ、結局此ノ路線變更ト云ヒマスルヤウナコトハ、程度ノ如何ニ依リマシテハ、判斷ニ非常ニ迷フヤウナ場合ガアリ得ル譯デアリマス、即チ路線變更ニ屬スベキカ、或ハ一方ヲ廢業シテ、一方ニ免許ヲ得ル、斯ウ云フヤウナコトニ考ヘルベキデアルカ、サウ云フヤウナ點ニ付キマシテ、從來多少地方長官ノ解釋ガ區々デアッタト申シマスガ、ソレノ其ノ時々ノ解釋ニ多少ノ程度ノ差ガアッタコトハアルヤウデアリマス、故意ニ新規ノ免許……一方ニ廢業ト云フコトガ事理上明白デアアルニ拘ラズ、故意ニソレヲ路線變更ナリト認メマシテ、地方長官限リデ處分スルト云フコトハ、是ハマア甚ダ面白カラス、サウ云フコトガアリマスレバ、不都合ダト考ヘルノデアリ

マスガ、結局私共ノ從來取扱ツテ居リマシ  
タ點カラ考ヘテ見マスルト、其ノ程度ノ認  
定ト云フコトニ歸スル場合ガ多イノヂヤナ  
イカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、將  
來ソソナコトニ付キマシテハ一層留意致シ  
マシテ、左様ナ御懸念ヲ御有チニナラナイ  
ヤウニ努力シタイ、斯様ニ思ヒマス

○松本勝太郎君 只今御説明ヲ承リマシテ、

鐵道當局ノ御意思ニ付キマシテハ、十分諒  
ト致シマスノデアリマスルガ、實際ノ問題  
ト致シマシテ、只今御方針ヲ御説明ニナリ  
マシタ如ク、右ヲ左ニ變ヘルトカ或ハ其ノ  
道路ノ從來ノ形態ガ變リマシタ爲ニ伴ッテ、  
路線ノ變更ト言ヒマスルカ、運輸系統ト言  
ヒマスルカ、其ノ程度ノモノナラバ、我々  
決シテ心配ハシナイノデアリマスルガ、サ  
ウデナクシテ、運輸系統ト言ヒマスルカ、  
路線變更ト言ヒマスルカ、其ノ僅カノ部分  
ヲ偶々、地方長官ノ權限ニ委任サレテ居リマ  
スルガ爲ニ、實際ニ行ハレテ居ル所ハ新タニ  
新線ヲ設ケタト同ジヤウナ状態ノモノガア  
ルノデアリマス、現ニ私ガ關係シテ居リマ  
ストコロノ電鐵ニ於キマシテモ、申ス迄モ  
ナク、今日デハ電鐵所謂軌道ト云フモノハ  
自動車ノ爲ニ非常ニ難局ニ立ッテ居ルノデ  
アリマス、トコロガ、其ノ路線ニ並行シテ自

動車ノ「バス」ヲ許可サレテ居ッタモノヲ、其  
ノ路線ヲ延長スルニモ拘ラズ、其ノ延長ヲ、  
運輸系統ト言ヒマスルカ、路線ノ變更ト言  
ヒマスルカ、地方長官ノ權限内ナリトシテ、  
許可サレテ居ルノガアルノデアリマス、其  
ノ爲ニ、軌道ハ非常ナ、サナキダニ並行シ  
テ許可サレテ居ル上ニ、矢張り並行シテ其  
ノ路線ヲ延スト云フヤウナコトハ、常識デ  
ハ考ヘラレナイ、私ハ不都合ト思フノデア  
リマスルケレドモガ、斯カルコトガゴザイ  
マスルカラ、是ハ鐵道當局ニ於カレマシテ  
斯ウ云フコトガ爲シ得ラレルモノデアアルカ  
ナイカ存ジマセヌガ、アルカラ、爲サレタ  
コトト思フノデアリマスルガ、私ガ只今御  
尋ネ致シマスルノハ、斯カルコトノナイヤ  
ウニスルニハ、法ノ不備デハナイカ、法ノ  
不備デアルト云フコトニナリマスレバ、此  
ノ點ヲ御改正ニナツタラドウカト思ヒマス  
ルガ爲ニ、御尋ラスルヤウナ次第デアリマス  
ル、其ノ點ヲ尙モウ一度確メテ置キタイト  
思ヒマス

○政府委員(前田穰君) 若シ只今御話シニ

ナリマスヤウナコトガ、實際地方長官ノ故  
意トカ、或ハ非常ナ過失デ行ハレマスルヤ  
ウナ場合ガアリトシマスルト、是ハ鐵道省  
ガ軌道ト自動車トノ關係ニ於キマシテ深甚

ナル注意ヲ拂ッテ居リマスル點ニモ悖ル譯デ  
アリマス、甚ダ遺憾ナコトダト存ズル譯デ  
アリマス、能ク調査致シマシテ、適當ナ處  
置ヲ取リタイト思ヒマスルガ、唯先刻申上  
ゲマスヤウニ、ホンノ僅カバカリノ路線  
ヲ變更スルノニモ、一々鐵道大臣ノ許  
可ヲ得ナクチヤナラヌト云フ風ナ制度ニ  
シマスコトハ、是亦他ノ方面カラ色々ナ  
非難ガ生ジ得ルコトト思フノデアリマス、  
結局只今御示シノヤウナ弊害ヲ起サナイ、  
而モ今日輕微ナル事項ハ地方長官ニ權限ヲ  
委任シテ居ルト云フ實益ヲ壞サナイト云フ  
コトガ必要ナ點デアラウト思フノデアリマ  
ス、一層留意致シマシテ、只今御示シノヤ  
ウナ弊害ガ生ジナイヤウニ取締ッテ参リタ  
イト思ヒマス、斯様ニ考ヘテ居リマス

○松本勝太郎君 尙簡單ニ御尋ネ申シテ見

タイト思ヒマス、自動車「バス」ノ御認可ニ  
付キマシテハ、一路線一營業主義ヲ御執リ  
ニナツテ居ルト我々ハ考ヘテ居ルノデアリ  
マスルガ、此ノ點ハ嚴格ニ其ノ主義ヲ御執  
リニナツテ居ルモノデアリマスルカ、或ハ場  
合ニ依ッテハ、營業線路ヲ御認可ニナツテ居  
ル上ニ重ネテ御許シニナルト云フヤウナコ  
トガ、事情ニ依ッテハアルノデアリマセウカ、  
其ノ點ヲ一應伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(前田穰君) 一路線一營業ト云  
フコトヲ鐵道省ガ考ヘテ居リマスノハ、無  
論原則デアリマス、出來得ル限り一路線一  
營業ノ主義ヲ貫イテ参リタイ、斯様ニ考ヘ  
テ居リマス、併シ其ノ原則ニ對シマシテハ、  
多少ノ例外ハ是ハ已ムヲ得ナイコトト考ヘ  
ルノデアリマス、例ヘバ或地方ニ於キマシ  
テ、從來カラ是ハ善イコトカ、惡イコトカ、  
兎モ角モ十里モ二十里モ一路線ニ二營業ヲ  
許サレテ參ッテ居ル、其ノ先デチヨット一里  
カ十町カ行ケバ、ソコニ一ツノ旅客集散ノ  
場所ガアル、從來ハ道ガナカッタ爲ニ、其處  
マデハ許サレテ居ナカッタノデアリマスル  
ガ、道路ガ修繕サレタカラ、是非其ノ十町  
バカリ先ノ旅客集散地帯マデ行キタイ、斯  
様ナ場合ニドツチカ一ツヲ許スト云フコト  
ハ、是ハ却テドウカト思ハレマス譯デアリ  
マスノデ、左様ナ場合ニハ從來其ノ十里、十  
五里ト並行シテ居ッテ二營業ヲ、其ノ十町先  
マデヲ認メナケレバナルマイ、斯様ナ場合  
モアルカト思ヒマス、尙一人ノ業者デハ完  
全ニ其ノ旅客ナリ公衆ナリノ需用ニ應ジ切  
レナイト云フ場合モ想像シ得ル譯デアリマ  
スガ、サウ云ツタ多少ノ例外ハ、事情ニ依ッ  
テ已ムヲ得ナイコトト考ヘルノデアリマス  
ガ、出來ル限り一路線一營業ノ原則ヲ貫イ

テ参リタイ、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマ

○委員長(公爵岩倉具榮君)

ソレデハ此ノ程度デ休憩致シマシテ、午後一時三十分ヨリ再開シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵岩倉具榮君)

ソレデハ之ニテ休憩致シマス

午前十一時五十二分休憩  
午後一時四十二分開會

○委員長(公爵岩倉具榮君)

ソレデハ引續キ開會致シマス、御質問ガゴザイマシタラ、ドウゾ御願ヒ致シマス

○子爵秋元春朝君

此ノ新線ガ出來テカラノ電車ト云フカ客車ト云ヒマスガ、此ノ運轉ノ方法ヲチョット伺テ見タイノデスガ、

東京ヲ出マシテ同ジ横須賀ヘ行クニシテモ、横濱驛デ二ツニ分レルノデセウガ、是ハドシナヤウナ客車ノ編成ト云フカ、何カ知ラヌガ、ナサルオ積リデスカ

○政府委員(河原直文君)

東京カラ出マシテ、新線ノ開業スル當時ノ情況カラ計畫ヲ申上ゲマスト、東京カラ出マシテ、只今ノ京濱電車デ参リマス電車ガ横濱ヘ來テ、ソレカラ櫻木町マデ行ッテ居リマスガ、ソレラ

尙延シテ根岸、北鎌倉ノ方ヘ参ルノデアリマス、ソレカラ一方ハ東京カラ只今横須賀

行ノ電車ガ出テ居リマスガ、是ハ只今汽車線ヲ通リマシテ、ズット行ッテ居リマスノデ、

一方ハ汽車線ニ依ッテズット横須賀ニ参リマス、一方ハ京濱電車デズット行ッテ、只今櫻木町マデ行ッテ居ルノヲ、尙引續イテ新線ヲ通ッテ北鎌倉カラ横須賀ニ行クト、斯ウ云フ風ニナッテ居リマス

○子爵秋元春朝君

サウスルト、今ノ櫻木町ヲ經テ行ク京濱電車ト云ヒマスガ、ソレニ乗ッテ行ク連中ハ、北鎌倉デ又乗換ヘルト、斯ウ云フコトニナルノデスカ

○政府委員(河原直文君)

只今ノ京濱電車ニ乗ッテ居リマスノハ、北鎌倉デ乗換ヘズニ其ノ儘ズット横須賀マデ参ルコトニナッテ居リマス

○子爵秋元春朝君

ソレカラモウ一ツ伺ヒタイノデスガ、十八「キロ」バカリノ距離デ四箇年間、チョット常識的ニ考ヘルト馬鹿ニ長イヤウニ思フノデスガ、何カ特別ノ用地買收トカ「トシネル」トカ、工事ニ時間ヲ要スル理由ガアルノデスカ

○政府委員(河原直文君)

全體デ十八「キロ」ゴザイマス、ソレデはカラ測量、又用地ノ買收トカ、設計ナドヲ考ヘ、サウシテ

又一方出來上ッテ其ノ計畫デ又次ニ材料ヲ持込ムトカ云フヤウナコトヲ考ヘマスト、

一番經濟的ニ成ルダケ早クヤルト云フ意味カラ云フト、十七年マデ掛リマス、是デサウ遅クモナイ、適當ナ時期デハナイカト思ッテ居リマス

○子爵井上勝純君  
チョット伺ッテ見タイト思ヒマスガ、鐵道省ニ於カレマシテハ横須賀線ヲモット三崎邊リマデ延長サレル御計畫ハナイノデゴザイマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君)

御承知ノ横須賀カラ浦賀ヘ参リマスル迄ノ間ニ於キマシテハ、敷設法ノ豫定鐵道線路ガアル譯デゴザイマス、併シ此ノ豫定鐵道線路ガ出來マシタ後ニ於キマシテ、現在ノ湘南電車ガ浦賀マデ出來上リマシタノデ、今日ノ状態カラ申シマスルト、既ニ會社ガサウ云フ風ニ電車ヲヤッテ居リマスノデ、是以上横須賀カラ向フヘ延シテ行カウト云フ必要ハ今日ノ所ハ認メラレテ居リマスセヌ、從ッテ具體的ノ計畫ハ今何モゴザイマセヌ

○子爵井上勝純君

此ノ三崎方面ニ對シテハ別ニ豫定線モナイヤウニ思ヒマスガ、浦賀マデ行ッテ止ッテ居ルヤウニ思ハレマスガ、軍事上カラ申シマシテモ、此ノ三崎邊マデ延シテ置ク必要ハアルヤウニモ思ハレルノデス

ガ、軍部方面カラサウ云フヤウナ御交渉ハアッタコトハナイノデセウカ

○政府委員(河原直文君)

現在マデ軍ノ方カラ、浦賀カラ三崎ノ方マデ延シテ呉レト云フ御註文ハアリマセヌ、併シ軍ノ御註文ハ一時ニ皆言ッテ來ルノデハナクテ、二三年毎ニ追加シテ來ル状態デアリマスカラ、或ハ今後ドウ云フモノガ出テ來ルコトガアルカモ知レマセヌ、鐵道省トシテモサウ云フコトハ能ク事前ニ研究調査シテ置キタイト思ヒマス

○委員長(公爵岩倉具榮君)

他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、御質問ガナケレバ、只今大臣ガ御見エニナッテ居リマセヌカラ、ソレ迄……

○水野基次郎君

中途デ脱ケテ居ル線ガ往アルヤウデゴザイマスガ、アレハドウ云フ風ナ御方針ニナッテ居リマスデセウカ、例ヘバアノ廣島カラ濱田ヘ行キマスモノガ、本郷・今福間ガ著手サレルトモ、サレストモ分リマセヌヤウナ氣ガ致シマスデスガ、將來ノ御方針ガドウナッテ居リマスカ

○政府委員(喜安健次郎君)

水野サンノ只今ノ御質問ノ、鐵道省ノ現在開業シテ居リマスル線カラ分岐シマシテ、途中迄突込シテ先キガ切レテ居ル、サウ云フ敷設法ノ豫

定線ガアルガ、ソレハドウ云フヤウニヤル  
方針カト云フ御尋デゴザイマスガ、御尤ナ  
御質疑ト思フノデアリマシテ、大體ニ於キ  
マシテ鐵道ノ線路ハ四通八達ヲ致シマシ  
テ、ドツチノ方面ニ向ッテ乗ッテモ、マア大體  
近距離ヲ利用シテ目的ヲ達スルト云フコト  
ニナルノガ理想カモ知レナイノデゴザイマ  
スガ、併シナガラ、場合ニ依リマスルト云  
フト、サウ云フ風ニ致シマスルノニハ、相  
當金ガ掛カルノデアリマス、デアリマスル  
カラ、成ルダケ經費ヲ掛ケナイデ、其ノ代  
リ多少ノ不便ハアルカモ知レヌガ、鐵道ガ  
ナイ場合ニ比ベマスレバ、非常ナ便利ヲ得  
ルト云フ方法ガアリマスレバ、ソレニ依ッ  
テ、サウ云フヤウニデモシテ、成ルタケ  
鐵道ノ便利ヲ地方ニ分布シ、普及サス方ガ  
得策デアラウト思ヒマシテ、例ヘバ廣島縣  
ニ於ケルモノ或ハ四國ニ在リマスルモノ、  
此ノ圖面ヲ御覽下サレバ分リマスルガ、岐  
阜縣ノ……富山縣ニナリマスガ、岐阜縣デ  
ゴザイマスガ、高山線ノ中カラ分岐シテ居  
ルモノ、ソレカラ上越線ノ中カラ分岐シテ  
居ルモノトカ、北海道等ニ於キマシテモゴ  
ザイマスルガ、是等ハ一應分岐シテ居リマ  
スル所迄參リマスレバ、其ノ邊ノ產物デア  
ルトカ、或ハ鑛產物トカ、或ハ農產物トカ

云フヤウナ物資ヲ搬出致シマスルノニ、其  
ノ地方ノ物資ヲ搬出致シマスルノニ、大體  
ノ目的ハ達シ得ル、成ル程之ヲズット突  
進メテ行キマシテ、向フ側ノ省線ニクツ付ケ  
マスレバ、出口ガ二ツ出來ルト云フ便利ニ  
ハナルノデアリマスレドモ、ソレニハ相  
當金モ掛カリマスルカラ、此ノ途中迄行ク  
コトニ依リマシテ、其ノ地方ノ開發ト云フ  
コトノ大體ノ目的ハ達シ得ラレルト、斯ウ  
云フヤウニ認メラレタ部分ニ付キマシテハ、  
マア突込線ニナッテ居ル譯デゴザイマス  
○子爵井上勝純君 鐵道省ニ於カレマシテ  
ノ建設費ハ、地形其ノ他ニ依ッテ色々違フ  
ノデゴザイマセウガ、概ネ「キロ」ドノ位  
ノ御豫定デアリマスガ  
○政府委員(河原直文君) 建設費「キロ」  
ノ費額ニ付テノ御尋デゴザイマスガ、是ハ  
十年前位マデハ能ク議會ノ説明ニモ、「マ  
イル」二十萬圓ト云フヤウナ數字ヲ使ッテコ  
トガ度々ゴザイマスガ、其ノ後殊ニ簡易線  
ト言ヒマスニコロノ、先ツ當分ハ此ノ位ノ  
程度ノ輸送ヲシテ、又輸送ガ増加シテカラ、  
規格モ優良ニシヨウト云フヤウナ點ヲ考ヘ  
マシテ、初メ簡易線ト云フ程度ノモノヲ計  
畫シマシタ、ソレカラ茲十年間、ドウモ私  
共ガ斯ウ申スノハ、甚ダ烏滸ガマシイノデ

アリマスガ、線路選定ノ技術ガ大分進ミマ  
シタシ、隧道橋梁ナンカモ相當節約シテ、  
設計ガ巧緻ニナッテ參リマシタ結果、最近ニ  
於テハ「キロ」十萬圓カラ、山ノ方ニ參リマ  
スト十二三萬圓ト云フヤウナ所ガ、普通ノ  
程度デアラウト思ッテ居リマス、是ハ場所ニ  
依ッテ非常ニ違フノデゴザイマスガ、平地ナ  
ラバ十萬圓、山ニ入りマシタラ十二三萬圓  
ト云フ程度ニ御承知置テ願ヒタイト思ヒス  
○子爵井上勝純君 ソレハ土地買收費モ  
入ッテ居リマセウカ  
○政府委員(河原直文君) 土地買收費モ  
スツカリ入ッテ居リマス  
○子爵井上勝純君 サウ致シマス、今度  
ノ新線ノ「キロ」ニ對スル建設費ハ、先刻  
ノ御話ダト、十二年度ヨリ十七年度マデノ  
繼續費デ七百十六萬九千圓ト云フコトニナッ  
テ居リマスガ……間違ヒマシタ、二百萬圓  
ト云フコトデアリマスガ、「キロ」ニ對シ  
テハ幾ラデスカ  
○政府委員(河原直文君) 今回提出シマシ  
タノハ、是ハ鐵道省ノ線路ノ規格ガ甲乙丙ト、  
只今申上ゲマシタ簡易線ト、四通リニ分レ  
テ居リマス、只今申上ゲマシタノハ簡易線  
位ノ程度ノモノヲ申上ゲマシタノデ、此ノ  
横濱線ハ甲線ニ屬シテ居リマスノデ、設備

ヤ規格ガ大分良クナッテ居リマス、ソレニ根  
岸マデハ複線ニモナッテ居リマスノデ、一  
「キロ」當リハ平均シマシテ三十八萬圓ト云  
フトトニナッテ居リマス、是ハ電化費用カ  
ラ、色々普通ノ建設線以外ノモノガ入ッテ  
居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス  
○子爵井上勝純君 分リマシタ、此ノ質  
問ハ少シ穿子過ギク質問ノヤウニモ思ハレ  
マスガ、私ドウモ考ヘマスルノニ、今度ノ  
新線ハ説明書ニアリマスヤウニ、「本鄉村地  
方ノ便益ヲ増大スベシ」ト云フコトガアリマ  
スガ、此ノ本鄉村ハ大シタ村デハナイヤウ  
ニ我々ハ思フノデゴザイマスガ、何方此ノ  
新線ヲ急ニ敷設法ニ御入レニナルニ付テハ  
茲ニ事情ガアルノデヤナイカト思ハレテ仕  
方ガナイノデスガ、其ノ邊一ツ伺ッテ置キ  
タイト思ヒマス  
○政府委員(喜安健次郎君) 説明ニ本鄉村  
地方ノコトガ書イテゴザイマスガ、是ハ先  
程午前中ニ建設局長カラ申上ゲマシタヤウ  
ニ、アノ地方ハ此ノ頃特ニ開ケマシテ、色  
色ノ產物ガ出ル、サウ云フヤウナ方面ノ利  
便ノ爲メト云フコトガマア何シテアル譯デ  
ゴザイマスルガ、御參考マデニ此ノ機會ニ  
チョット申上ゲテ置キタイト思ヒマスルノ  
ハ、特ニ本鄉村ノ爲ニ此ノ線ヲ付ケタヤウ



シタ結果、百九十何萬圓、約二百萬圓ノ程度カト思ヒマス

○子爵秋元春朝君 サウスルト、二百七十萬圓ト云フデスカラ、全部デ九百萬圓バカリ掛ル譯デスネ

○政府委員(河原直文君) 其ノ通りデアリマス

○子爵秋元春朝君 私ハ大臣ニモウ一ツ御質問申シタイト思フノデスガ、マダドナタモキツト大臣ニ對シテノ質問ハ一度モナカッタヤウデスガ、出來ルダケ速カニ、無論御忙シイコトハ承知シテ居ルノデスガ、チヨットドモ顔ヲ御見セ下サレバ、ソレデ自然質問モ濟ミマセウシ、討論ニ移リ、採決モ出來マセウカラ、當局ニ一ツ御出席ノ御催促ヲ願ヒタイ

○委員長(公爵岩倉具榮君) 速記ヲ止メテ〔速記中止〕

○委員長(公爵岩倉具榮君) 速記ヲ始メテ……ソレデハ大臣ガ御見エニナルマデ休憩ヲ致サウカト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ暫ク休憩ヲ致シマス

午後二時十六分休憩

午後二時二十五分開會

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ只今鐵道大臣ガ御見エニナツテ居リマスカラ、御質問ガアリマシタラ、御願ヒ致シマス

○子爵秋元春朝君 午前中ニ松本君カラ喜安次官ニ御尋ネニナツテ、大體ノ質疑應答ニ付キマシテハ諒解ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、大臣ガ御出席デアリマスノデ、念

ノ爲ニ大臣ニ御所見ガアレバ、ソレニ關聯シテ御伺ヒ致シタイト思フノデアリマス、要スルニ一言ニシテ申セバ、此ノ敷設法ヲドウナサルカト云フコトニ歸著スルノデアリマスガ、三土鐵道大臣ノ時代ニ、矢張り敷設法案ノ何カガアツタヤウニ思ヒマスガ、其ノ時ノ或委員カラ敷設法ト云フモノハ、モウ反古同様ナモノデアツテ、出テ來ルモノハ新線ばかり、或ハ國防上ノ必要トカ、多クハ、マア國防上ノ必要カラ多ク出タノデアリマスガ、サウ云フノデ、是ハモウ無クテモ宜イモノデハナイカ、是ハ廢止スル意向ハナイノカ、又廢止セナイマデモ、今回ノ如ク極ク新シイ計畫ガコ、ニ出テ來マシテ、ズット以前十年モ前カラ待チニ待ツテ居ル敷設法ニ掲ゲテアル赤線ハ一向出テ來ヌト云フナラ、一ツ之ヲ能ク吟味シテ、是ダケノモノハ是非々々必要ダ、現在殘ッテ居リマ

ス三千五百「キロ」デスカ、其ノ中ニハ全然見込ノナイ、又架ケタトコロデ、收支ノ償ハナイモノ、又其ノ必要モ……今日ノ時勢ノ状態ヤ色々ナ關係カライカヌト云フモノハ削ッテラドウカト云フヤウナ意見ヤ何カガ出テ居ッタヤウデアリマシタ、ソレニ對シテ、當時ノ三土鐵道大臣ハ色々御抱負ヲ其ノ席上デ御述べニナツテ、削ルトスレバ、或程度ノモノハ削ラナクテハナラヌシ、又殘ストスレバ、是ダケノモノハ殘シテ置カネバナラヌ、ソレニ付テハ餘程慎重ニ調査ヲシテ、出來ルナラバ、此ノ次ノ議會ニモ改正案ヲ出シテ見タイト云フ、斯ウ云フヤウナ御話デアツタノデスガ、不幸ニシテ内閣ガ御送リニナリ、而シテ前田鐵道大臣ノ時ノ議會ニ於キマシテモ亦同様敷設法ノ矢張り提出ノ場合ニソレト同一ノ議論ガ出マシテ、前田鐵道大臣モ今鋭意其ノ調査ヲシテ居ル、是非此ノ次マデニハ何トカ成案ヲ致シタイトモノグト云フヤウナ、マア御答辯ガアツタノデアリマス、偶、又今回内閣ガ選ッテ、又伍堂大臣ガ御ヤリニナツテ居ルノデアリマス、約二年間ニ亙ッテ前々兩大臣ノ御抱負モアリマシテ、調査ト云フヤウナコトハ出來テ居ラナクテハナラヌコトカト思フノデアリマスガ、現伍堂大臣ニ於カレマ

シテハ此ノ敷設法ヲ改正ナサル意思アリヤナキヤ、又同ジ改正ヲナサルストスレバ、近キ將來ニ於テ之ヲ選擇シテ、是々ハ是非ヤルノダ、是々ハモウ要ラナイモノダ、尤モ要ラナイモノノ中ニハ、簡易線ト申シマスガ、サウ云フヤウナ設備デ補ッテ行クコトモ出來マセウ、又近來ハ自動車マデ省營デ御ヤリニナツテ居リマス、自動車ヲ御使ヒニナルニモ、敷設法ノ豫定線ノ上ニヤルノモノ一ツノヤリ方デアリマセウシ、又連絡線ノ關係カラ自動車ヲ以テスル、而シテソレデ試驗的ニヤツテ見テ、愈、輸送力ガ幅濶シテ來レバ、本鐵道ニ變ヘルト云フヤウニ、今三ツカ四ツカノ原則ヲ御示シニナツテ、ソレヲヤツテ行カレルト云フヤウナコトニ付テ、現鐵道大臣ニ於カセラレテハ是等ノ點ニ付テ多少ノ御抱負ハ御有チノコトト思ヒマスガ、ドウ云フ風ナ御意見ガアルカ、チヨット承ッテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(伍堂卓雄君) 只今御質問ノ點ハ次官カラモ御答ヘシタト思ヒマスガ、大體今既定計畫デ殘ッテ居リマスノガ、調査中ノモノガ確カ千「キロ」位アツタト思ヒマス、ソレカラマダ調査未了ノモノガ約千「キロ」、請願ニ屬シテ居ルモノガ五百「キロ」位ト記憶シテ居リマス、數字ガ幾ラカ違フカモ知

レマセス、ソレデ私ノ考ハ之ヲ變更スルニシテモ、色々ノ原因ニ依ッテ變更スベキモノダト思ヒマス、詰リ豫定線路ガ今日ノ時勢ニ、或ハ四圍ノ情況ニ對シテ非常ニ不適當ナモノデアアル、言ヒ換ヘテ申シマスレバ、新シイ要求ニ對シテハ他ノ線ヲ選ンダ方ガ宜イト云フヤウナモノデアルトカ、又非常ニ難工事デアリ、經濟上變更シタ方ガ宜イト云フ性質ノモノモアルニ違ヒナイノデアリマス、ソレデ一通リ既定計畫ノ線路ニ付テ出來ルダケ早く調査ヲ遂ゲマシテ、ソレニ依ッテ全體ノ計畫ヲ變更シタラ宜カラウ、是ハマア原則トシテ、アリマスガ、其ノ間ニ個々ノ場合ガ起ッテ來ルノデアリマスガ、是ハ全體計畫ニ影響ヲ多少及ス場合ガアルノデアリマスカラ、ソレハ局部々々デ其ノ利害ヲ能ク調査致シマシテ、決定シタイト思ッテ居リマス、一言ニシテ申シマス、既定計畫ヲマルデ止メテシマツテ、新シク立テルト云フノデナシニ、唯机ノ上デソレヲ變更ヲ致シマスノデナシニ、實際ニ出來ルダケ早く實地ノ調査ヲ致シマシテ、サウシテ今日ノ時勢ニ適スルヤ否ヤ、經濟上ノ難易等ヲ考慮シテ、決定シタイト思ッテ居リマス

○子爵秋元春朝君 只今御答辯ヲ得マシテ、能ク諒承致シマシタ、兎ニ角地方ノ方ノ連

中ハ、此處ニ赤イ筋ガアルノダカラ、是ハ出來ルモノダト思ッテ、赤筋一本ヲ頼ミニシテ、又ソレニ依ッテ色々ナ弊害モ方々ニ起ルト云フコトモアリマスカラ、成ルベクドウカ速カニ此ノ圖面ノ中ノ赤イ筋、是ハ確カニ出來ル、此ノ赤筋ハモウ無イモ同様ト云フ風ニハッキリ分ルヤウニ、又地方民ノ中ニハ落膽スル者モアルカモ知レマセヌガ、併シソレニ依ッテ無駄ナ運動トカ無駄ナ喜ビトカナンカラシナイヤウニ、一ツ成ルベク速カニ實地調査ヲサツテ、之ヲ御發表アルヤウニ實ハ御依頼シテ置キタイト思ヒマス、私ハ是デ終リマス

○國務大臣(伍堂卓雄君) 只今私ハ數字ヲ間違ヘマシタカラ、訂正致シマス、調査中ノモノガ五百「キロ」、未調査ノモノガ二千「キロ」、サツキ千ト申シマシタ、ソレカラ請願中ノモノガ千「キロ」デアリマス、訂正致シマス

○委員長(公爵岩倉具榮君) 外ニ御質問ゴザイマセスカ……外ニ御質問ナケレバ、質問ヲ打切りマシテ、討論ニ入りタイト思ヒマス、御異議ガゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ是ヨリ討論ニ入りマス

○子爵秋元春朝君 私ハ本原案ニ賛成ヲ表

シマス、質問應答ノ時ニ大體私ノ伺ハムトスルコトハ申上ゲ、又私ノ意見ノアル所モ申上ゲテ置キマシタカラシテ、再ビ之ヲ繰返スコトハ致シマセヌ、兎角此ノ赤筋ト云フモノガ澤山アルモノデスカラ、見ル方カラ見レバ、利害關係ガ甚ダ強イノデ、イツ來ルカ、イツ來ルカト思ッテ、長ク首ヲ伸バシテ居ルト云フヤウナ次第デスカラ、出來ルダケ早い機會ニ出來ルモノナラ出來ルモノ、出來ナイモノナラ出來ナイモノト云フ風ニ、區別ヲ願ッテ、サウシテ迷ハサレナイヤウニ、確タル御方針ヲ御示シ下サルコトヲ希望シテ、本案ニ賛成ヲ致シマス

○松本勝太郎君 私モ本案ニ賛成スル者デアリマス、唯茲ニ一言申添ヘテ置キタイト思ヒマスルノハ、從來ノ鐵道敷設法ニ載ッテ居ナイトコロノモノデアツテ、必要ナ線、即チ今回此ノ法案ヲ御提出ニナツテ、鐵道敷設法ヲ改正シ、且十三年度カラ御著手ニナルト云フ如キ、此ノ程ノモノガ他ニモ相當全國ニ互ッテアルト私ハ考ヘルノデアリマス、之ニ付キマシテモ十分御考慮ニナリマシテ、明年度ノ議會ニハ努メテ是等ノ如キヲ御解決ナサツテ、御提案ニナルト云フコトヲ希望致シマシテ、本案ニ賛成スル次第デアリマス

〔水野甚次郎君「原案賛成」ト述フ〕

○委員長(公爵岩倉具榮君) ソレデハ本案ノ採決ヲ致シマス、本案ヲ可決スルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵岩倉具榮君) 全會一致ト認メマス、本案ヲ可決致シマス、ソレデハ是ニテ閉會致シマス

午後二時三十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長	公爵岩倉 具榮君
副委員長	子爵秋元 春朝君
委員	男爵大井 成元君
	子爵井上 勝純君
	男爵飯田精太郎君
	青木 周三君
	松本勝太郎君
	水野甚次郎君
國務大臣	伍堂 卓雄君
商工大臣兼鐵道大臣	喜安健次郎君
政府委員	鐵道次官 前田 穰君
	鐵道省監督局長 新井 堯爾君
	鐵道省運輸局長 河原 直文君
	鐵道省建設局長 山田 隆二君
	鐵道省工務局長 工藤 義男君
	鐵道省經理局長